大正十一年十月一日發行（每月一日發行）

THE SOCIETY OF MANCHURIA

滿洲之社會



十月號

第壹卷第貳號

本店　東京市麴町區有樂町一丁目一番地

支店　京城、奉天、大連、哈爾賓、青島

出張所　朝鮮（京城、水原、江景、金堤、榮山浦、大邱、馬山、沙里院、平壤、元山）、下ノ關、間島

東洋拓殖株式會社

支店

電話（長一三五五番
　　（長二三四〇番
振替口座大連一九七八番
受信略號タイレン、トタク

奉天支店

電話（長六五七番
　　（長三九七番
振替口座大連一九六八番
受信略號ホウテン、トタ

營業科目

一、拓殖ノ爲メ必要ナル資金ノ貸付
一、農業、水利事業及土地ノ經營
一、農業者ニ對シ其ノ必要ナル物品ノ供給及其ノ生產物品ノ分配
一、移住民ニ關スル業務
一、委託ニ因ル土地ノ經營及管理
一、其他拓殖ノ爲メ必要ナル事業ノ經營
一、定期預リ金

滿洲之社會＝第壹卷第貳號（大正十一年十月號）

資本金壹千貳百萬圓

大連市金庫事務取扱

日支合辦 株式會社

龍口銀行

大連市浪速町

電話
- 代表番號 五二五〇番
- 宿直用 一七三六番
- 公衆用 三三二八番

振替口座大連 一五五八番

支店所在地 龍口、靑島、哈爾賓、安東、鞍山、公主嶺

日本內地及臺灣、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之

一般銀行業務便宜に御取扱仕候

●資本金參百萬圓

●積立金七拾參萬六千圓

大連市伊勢町二十一番地

株式會社大連銀行

電話 代表番號 長五一〇五番
宿直用 二〇〇二番

振替口座大連 三三〇番

山縣通支店 電話二〇〇一番

沙河口出張所 電話一〇九番

鞍山支店 電話六七番

奉天支店 電話九〇一番

●一般銀行業務

●大連市金庫事務取扱

●金銀兩勘定取扱

大連汽船株式會社

東洋汽船株式會社大連代理店

本社……大連市山縣通（電話 代表番號 五一九〇番）

出張所……
- 安東縣出張所　安東縣財神廟街
- 天津出張所　天津獨逸租界
- 青島出張所　青島葉櫻町十一番地
- 神戸出張所　神戸仲町十五ビルヂング

代理店……旅順・龍口・芝罘・上海・香港

- ●大連、天津線　毎月八回
- ●大連、安東線　毎月六回
- ●大連、青島線　毎月五回
- ●大連、上海線　毎月五回
- ●大連、龍口線　毎月六回
- ●大連、青島、上海線　毎月三回
- ●青島、海州線　毎月五回

◎南滿洲鐵道ト山東鐵道トノ連絡輸送竝ニ北支那諸港間ノ荷客取扱申候

◎天津航路ハ大連ニ於テ大阪商船會社大阪大連間定期船ニ接續可致候

◎天津、安東縣及ビ新義州ニハ完全ナル倉庫ヲ新築致シ一般倉庫業相營ミ居リ候

◎鴨綠江結氷中大連安東線ハ休航、白河結氷中大連天津線ハ大連秦皇島線ニ變更

●設立　明治四拾壹年壹月

●資本金　貳千萬圓

◎定期預金利子（一ヶ年）七分

●拂込濟資本金　九百五拾萬圓

●諸積立金　貳百貳拾貳萬五千圓

大連市大山通十四番地

電話代表番號五三〇〇番
振替貯金（大連）三三〇〇番

日支合辦

株式會社

正隆銀行

頭取　安田善兵衛

顧問　安田善次郎

●當行は安田貯蓄銀行の代理支店として一般貯蓄預金を御便利に取扱申候

●當行は日本内地、朝鮮、南北滿洲、支那内地に於て約二千の爲替取引先を有し候

●當行は關東州地方費現金並に大連市金庫事務取扱致候

●當行は臺灣銀行と特約を結び外國爲替取扱致候

支店（所在地）　旅順、營口、奉天、撫順、開原、四平街、長春、鄭家屯、錦州、天津、青島

派出所（所在地）　大連市小崗子（電話五七四〇）、奉天城内



業を樂む者

業を樂むものは幸なり。業を樂むには業を趣味とせざる可らず。業を趣味とし、而して業を樂むの境地に入らば、凡といへども、其業に必らず或る程度までの熟達を得、その熟達によりて業の進歩を見るべし。業の發達と開進とは、業を趣味とし業を樂むものに依りて始めて庶幾せらる。而して業を樂むものは、業を趣味とし生命とするが故に、その樂むところの業の外に心を轉せず、謂ゆる移り氣なく、一心不亂に唯その業の上にのみ精勵せむ。

然るに貨幣主義、資本主義、金錢萬能主義の今日の社會に於ては、業を後にして金錢を先にし、金錢を目的として業を手段にし、唯ひたぶるに財貨の積蓄にのみ余念なきもの多し。彼等は金錢を尊びて業を重んせず、隨つて業を樂まず、既に業を樂まざるが故に、業を疎略にし、放漫にし、而して業に對する忠實心乏しく、責任觀も亦薄し。彼等は商工業を以て金儲けの手段となすに過ぎず。事業界の荒頽せる、敢て必すしも怪しむに足らざる也。

大量生産と生産の機械化とは、勞働者を商品化せしめ、彼等の多數も今や業を樂ますして、衣食住のために唯その業に從ふのみ。彼等は業を趣味とせす、生命とせず、否、趣味とし生命とする能はざる極めて氣の毒なる境地に彷徨す。此くの如くにして、今日の社會には業を樂むもの少く、業を趣味とし生命とするものは、僅に限られたる範圍に止まる。個人の不幸は勿論、社會のためにも亦甚だ不幸といふべく、識者は之が改善に一工風あれよ。

社會の善導と庶民教育

社會事業の當初は、何處においても慈善的、恩惠的の救濟を旨とし、個人の特志家又は宗教團體などに依つて行はれたものだが、斯る消極的救濟手段のみでは餘り效能のない事が分つてから、救貧より防貧、防貧より教化といふ風に、段々積極的、善導的のものとなつて來た。社會事業の種類は頗る多樣で、恩惠的救濟のものも無論含まれてゐるが、今日の社會事業は消極的方面よりも積極的方面に重きを措き、都市なら都市の改善、卽ち文化、教育、經濟の總てに亙りて社會善導の工風を講じ、慰安、娛樂、其他に關する諸種の施設をなし、成るべく社會の環境を明るくし、社會環境の改易と相待つて、民衆の生活を物質的にも精神的にも安泰且利便ならしむるを目的とする。人として病氣に罹らざるもの無きと同樣、社會にも種々の疾患が起るが、疾患發生後の對症療法の外、成るべく病氣の起らぬ樣に工風するのが近代社會事業の主たる使命である。そこで、結局は教育といふことが一番大切な問題になるのだが、今日迄の日本の狀態は、義務教育の普及されつゝ有るにも拘らず、民衆教育、庶民教育の施設に乏しく、兎角それが等閑に附されて居るから、社會善導の工風と共に、學校教育も大いに民衆的、庶民的にせねばならぬのである。

教育の意味を廣義に解釋すれば、學校のみが教育の機關ではなく、眼に映り耳に響く有りと有らゆるもの悉く教育ならざるはなしで、社會それ自體が既に大きな教育機關であるが、現實の社會は餘りに缺陷と疾患が多く、人を善化するよりも惡化する傾きを多分に有つて居るから、どうしても特殊の教育機關を設ける必要がある。こゝに早く眼をつけたのは丁抹で、北歐の一小國たる丁抹にては、今より十八年前の一八四四年に庶民高等教育の必要が叫ばれ、レディングといふ處に此種の學校が設けられ、それが漸次普及して今や九

十餘校を數ね、一九〇七年コッペンハーゲンに程近きロスキルドに建てられた庶民高等學校の如きは、その最も優なるものと稱せられる。學生の多くは農民であるとの事だ。大戰後の歐米諸國における敎育事業を親しく研究した長田新氏の述ぶる所によれば、丁抹に端を發した庶民敎育、民衆敎育、勞働者敎育は、今や他の歐洲諸國にも普及し、漸次盛大となつて來たさうだ。氏の勞働大學觀のうちに………

私は勞働大學とも云ふべきチユートリアルクラスに就いて語らう。チユートリアルクラスとは勞働者と大學と學務當局及び文學者とが三位一體となつて作つた一種の勞働大學である。此の運動が英國に創まつたのは一九〇七年のことで、一九一九年より一九二〇年の交には二二九の講座が開かれ、學生五千三百二十のうち女子の學生千六百九十六と報ぜらる。今や英國の大學若くは大學級の學校にしてチユートリアルクラスの設けなきはないと云ふ有樣である。英國滯在中私はオックスフォード大學にチユートリアルクラスを訪ねた。學科は主として歷史、經濟、社會、政治の諸學と文學などで、學生は勞働者一級三十二人を定員とし、三箇年の間、職業變更その他特別の事情なき限り、規則正しく出席せねばならぬ事になつて居る。一學級三十二人と定めたのは敎授の個人指導、人格的感化を慮かつての事である。敎授の方法は二時間單位で、始めの一時間は敎授の講義、後の一時間は自由討議に花が咲く。その如何に敎育的なるかを忘れてはならぬ。授業料の如きは殆ど名目のみで、經費は主として大學の補助、若し不足あらば中央文部省が負擔する。倫敦には此等勞働學生のための中央圖書館が設立され、圖書の貸出も自由である。此種の勞働者敎化の中心役者として有名な『勞働者敎育協會』のあることは世界周知の事實である。『勞働者敎育協會』は宗敎上、政治上、全然中立の位置に立ち、たゞ民を本として勞働者敎化のために努めるのである。此の協會は約二千八百の團體の聯合で、二百七十七箇所の支部を有し、其の會員の數今や約二萬と稱せらる。彼

等は一面勞働者に向つて之が敎育を奬勵し、その向上進歩を計り、他面勞働者と大學と而して學務當局との間に立つて熱心に眞面目に勞働者敎育の具體的施設の任に當るのである。「勞働者敎育協會」の活動は、此種の敎育運動を發展して、オーストラリア、ニユージーランド、南アフリカから偖てはカナダに及ぼし、更に一九一九年にはマンスブリッヂ氏の至誠によつて『世界成人敎育協會』なるものが誕生し、勞働者敎育の運動は今や燎原の火の如く世界に弘布しつゝある。マンスブリッヂ氏は前途春秋に富む一靑年勞働者で、識見高邁にして人格純良、兼ぬるに非凡の才幹を以てす。勞働者敎育、勞働大學運動は斯くして今や全く世界化した。私がハーグで調べたところに據ると、和蘭の如き二等國さへ十八箇の大學が聯合して一九一六年來十五萬の庶民學生を敎育して居るとの事だ。ナポロ滯在中、私は此の運動が南伊太利の田舍町まで普及したのを見て驚いたのである。

とあるが、此の一小敍述によつて看るも、歐洲諸國における庶民敎育、民衆敎育、勞働者敎育のいかに盛況なるかを想像するに餘りある。殊に此の敎育について注意すべき要點は、それが科學敎育、職業敎育よりも文化敎育、人格敎育に重きを措き、日本の大中小學校の如く智育に偏せず、情育と意育に勵み、敎育の根本たる眞、善、美の長養に努め、眞に人間らしい人間を作るといふ所にある。庶民敎育、民衆敎育、勞働者敎育が歐洲全土に普及さるゝに至つたのは、民衆の自覺の致すところで、勞働者自らの文化建設といふべきものである。人或は云はん、民衆の敎育を此くの如く高度に進むる時は、民衆を驕らしめ、高ぶらしめ、理屈張らしめ、勞働者の如きは勞働を厭ふて怠業を事とするに至らぬかと。政治とか、法律とか、經濟とか云ふ偏した學問をすれば或はさう成るかも知れないが、庶民敎育が前述の通り文化敎育、人格敎育を主とする以上、その虞れはあるまい。丁抹の庶民高等學校の成績に徵するも、さうした心配は無用で、敎育によつて農

民を無智より理解に導く結果、危險思想を抱くものなど尠なくなり、卒業後の學生は喜んで田園に或は工場に入り、眞劍に愉快に勞働に服して居るとのことである。頼らしむべし知らしむべからずとは、封建的專制時代の治民法で、此の時代に於ては、民衆敎育など固より考へられなかつたが、民衆を愚にし、さうして少數治者階級の驕慢と專橫を馴致した結果は、竟に封建制度の顚覆を招いたではない乎。資本主義制度も早く反省しないと自ら墓穴を掘ることにならう。世界の風潮は今や民衆を愚にし民族を無智にすることを許さなくなつた。植民地土人の敎育の如き、嘗ては職業敎育に限るとせられ、文化敎育は土人を生意氣にし、理屈ツぽい空論家が多くなり、害あるも益がないと言はれ、倫敦タイムスの記者であつたチロル氏は印度の動搖をマコーレー卿の文化敎育の祟りであるなどゝ論じたものだが、それは英國の印度統治上の御都合主義から割出した意見であつて、いかに職業敎育に限らうとしても、事實は之を許さぬのであつた。無智より恐るべきものは無いとすれば、寧ろ文化敎育、人格敎育の進步を許るべきであると思ふ。

敎育は人を基礎付けるものである。智育偏重、職業偏重の敎育は、人を生半熟に作り上げるものだが、文化敎育、人格敎育は人を人として基礎付けるものである。社會の環境が濁つて居ても、民衆の文化と人格が進めば、いかなる誘惑にも打克つことが出來、勞働問題、勞働爭議、勞資軋轢の如きも、大分緩和されるだらう。消極的救濟よりも積極的善導に重きを措かねばならない近代の社會事業は、民衆の敎化、殊に民衆の多數を占むる勞働者の敎育に力を注ぎ、彼等を無智より理解へ、無學より有能へ進め、一方の社會善導と相待つて、成るべく社會の環境を明るくせねばならぬ。日本の如く社會問題、社會政策、社會事業に對する一般の理解力がまだ幼稚な國に於ては、社會善導の工風に勵むと共に、民衆敎育の普及に最も力を致さねばならぬ。庶民高等學校は勿論、追ては勞働大學をも設けることにしたい。（芙峰）

東西街巷

◆『羊頭を掲げて狗肉を賣る』と云ふ標題で三越、白木屋、松阪屋などの社會奉仕を看板にしての廉價大賣出しが新聞で攻擊された◆看板僞りなしとは見世物師などが客を曳くため入口の露臺が何かに聲の大きな男を坐らせて怒鳴り廻る口上だが其の多くは看板僞りありで內味はつまらない◆利あるを知つて他あるを知らない商人が損をして迄も社會奉仕のために廉く賣る道理はない◆利に慧き商人は社會の流行に絕えず心を配り『社會奉仕』といふ言葉が近來大いに流行するので商略のため忽ちその言葉を取つて店頭の看板に用ひたり新聞や雜誌の廣告に利用する◆と云ふ次第であるから彼等商人の社會奉仕は其實自己奉仕であつて社會のために特別に廉く賣るなどいふ殊勝な心はない◆隨つて廉賣開始の謂ゆる廉賣品なるものは店曝し物であつたり監獄の剩り物であつたり賣れ殘りの傷物であつたり一ツとして滿足なものは無い◆それを甘く新らしい物のやうに胡魔化して賣り出すのだが知らぬが佛のお客樣は全く廉いなどゝ云つてお買ひなさるのである◆安からう惡からうで斯んな品物の永く持つ筈はない例へば着物なら二三度袖を通すと綻びが出來たり色が褪せたりする◆オヤまアなんて奧樣が驚いた時は時期已に遲しで地團太踏んでも追付かず馬鹿を見たねヱと云ふ處で泣寢入りになる◆ヘンお客樣は甘いものサと野良子息を鉛のやうに溶かした口說上手の女郎然で蔭で赤い舌をペロリと出すのが商賣上手の現代的商人であると云ふことだ◆大百貨店だのデパートメントだのと名乘つた處で商人は何處までも商人だ『社會奉仕』と云ふ看板の羊頭に釣込まれて狗肉を賣り附けられるお客樣なるものが甚だ以て鈍いのである◆大商店の羊頭狗肉的商法を素破拔いて新聞に書かせたと云ふ廉で農商務省の田島商事課長は鶴見局長から餘計な事をしては困ると眼の玉の飛び出るほど叱り附けられたとは可哀さうに◆是だから宮仕ねは辛い

ものと昔から言ひ慣はしてあるのだが役人をすると事大思想になつて上にはペコ〳〵下にはゴツ〳〵の弱いものを苛めをする樣になるとは如何にもさうらしい◆之れに能く似た話がある明治三十六年頃のことだが臺灣臺北の警察署に新豆の正直さうな二十代の一人の巡査が採用された◆此の新豆巡査は何か一廉手柄をしやうと思つて犯罪事故を物色して居ると臺北の歴とした紳士先生が毎夜某處に密會して赤丹だ青丹だといふ例の博奕を打つといふ事を確かめた◆好き獲物御座んなれと二十代の新豆巡査は或夜その紳士の博奕場に躍り込んで紳士先生を大いに狼籍させ現場において二三の證據品を握つて引揚げた◆その證據品に口述書を添ゐ翌日得々として署長の前に出で右の事實を明白に報告すると署長どの苦い顔をして居たが軈て大きな眼玉をして餘計なことをしては困るとの御小言◆褒められると思つたのがアベコベに叱られたので不平で堪らず根が正直な男なので更に文書を以て署長に抗議すると怪しからぬと有つて間もなく免の字となつた◆朝鮮の大邱にも同じ樣なことが有つて正直に職務を執行した爲めに免職になつた某巡査は其後不平の餘り社會主義者の群に投じたと云ふ話もある◆社會イヤ世の中は大體斯うしたものだらうと思ふが之れでは雜魚ばかり法律の網に罹つて呑舟の魚は平氣でノホヽンのホンと濟まして居られるわけだ◆法律の社會化、警察の社會化と云つても斯ういふ事では心細い併し前記のやうな事實は昔の話で今はあるまい◆商業も須らく社會化すべき時代であるのに大商店までが社會奉仕を看板にしてまやかしの店曝し物を賣り附けるとは何事だ◆ト我々なら力み得るが役人だとさう正直に力み得ない若し力む時は田島商業課長のやうにお叱りを受けるとあつては實以てお氣の毒千萬である◆其の結果はヤハリ資本家を驕らせ強いものを威張らせ惡い奴をのさばらせる事になる◆『社會奉仕』が斯樣な結果になつては社會の健全なる發達は迚も望まれぬことで御座る。

五種の社會事業（上）

内務省社會局長　田子一民

社會事業に對する考へ方はいろ〳〵あるが、玆にはそれを社會生活に於ける不自由を保護する努力といふ風に考へて、その努力すべき五種の事業に關し其の大要を述べて見よう。

(一)出生の保護

之は別語を以て言へば出世自由の保護と云ふことである。個人が社會に生れ出ることは、個人から申せば決して自由ではない。貧困の親、酒精中毒の親、梅毒患者の親、癩病患者の親、肺結核の親、此等の者を親として生れ落ちたくないのは、何人も望む所であり、又願ふ所であるが、斯る希望は個人の力を以て何うする事も能きず、要するに自由にならぬものである。併しながら個人の不自由は必ずしも社會の不自由ではない。社會事業の一職分は斯樣な親として不適當なる者から子供が生れぬやうに種々の施設をなし、さうして之れを保護する、則ち出生を保護するのである。各國に於ける現在の施設を見るに立法事業としては、例へば梅毒患者その他親として不適當なものゝ結婚を制限するとか、結婚しても或制限を加へるとか云ふことがあるが、何れも出生を保護せむとする所の立法である。又酒精に關する法制を整へて、國を擧げて無酒の國にするといふ樣な立法事業は、酒精の害を受けた精虫から生れ落つる人間を保護しやうとする社會事業である。嬰兒の保護、母親相談所と云ふ樣なものも、出生保護の目的に出づるものである。第一回國際勞働會議において、姙產婦は產前、產後に救療を受けつゝ休むことが出來る條約を可決したのは、則ち姙產婦の保護と云ふ譯であるけれども、實は生れ落ちる子供の健全を保護する所の取極めである

今日社會施設として何人にも異論なく認められて居るものは、僅に胎兒の保護と母親相談所位なもので、其他は思想家或は研究家に依て主張されて居るけれども、まだ具體化されないのである。

(二)教育自由の保護

之に社會事業としての綱目が三箇ある。第一は個人の能力に應じて高等なる教育を受けしむる努力を爲すこと、第二は各種の職業に應ずる教育施設を爲し、何人にも之を利用し得せしむること、第三は個人の經濟及び其の個人的原因に應じて各種の教育施設を爲すこと、例へば貧困兒童の教育、不良少年、不具癈疾者、精神耗弱者の教育の如き等である。

現在の社會制度に於ては、吾々は生れる前から種々の施設に依つて保護せられ、成るべく完全な人として生れ落ちる樣になつてゐる。生れ落ちた以上は、その素質に應じた所の教育を受くる自由を得なければならない。然るに相當の財産を有して居る者はその自由を受け得るけれども、財力なき者は その自由を受けない仍つて之れを社會施設によつて何人にも受け得るやうに仕向けねばならぬのである。大學教育の如きも、生れた天分が其の教育に堪へるならば、社會の施設或は國家の施設に依て、何人にも之を受け得る樣にしなければならない。凡そ得難きは我等の身體及び精神であつて、得易きは金である。然るに受け難き身體及び精神は大學教育に堪へながら、偶々得易き金を持つて居らぬ爲め、教育を受くることが能きず、隨つて其の個性を發揮し得ないと云ふことは、その個人のために悲しむべきことたるは勿論、社會のためにもまた甚だ悲しむべき事である。故に將來は斯樣な施設を盛んに行はなければならぬ。

第二は各個人の職業に應じて、或は職業の種類に隨つて、之れが教育施設を完備する事である。現今では學校を建てゝ、入學を希望する者だけに利用する樣になつて居るが、我等は學校の爲めに生れて來たのではなく、學校は我等の爲めに建てられたものであるから、我々の職業が種々あるが如く、其の職業に應じたる

又はそれに隨つた種々の學校が建てられなければならぬ。補習學校にしても、農工商といふが如き特定の學校を先づ定めて、其處へ入學する者は敎育を受けることが出來、それに適應しない者は入學することが出來ない樣になつて居るのは、甚だ間違つたことで、是非改めなければならぬのである。

第三は個人の經濟上並びに個人の內部的關係に基いた敎育施設を爲すことである。例へば感化を要する如き不良性を帶びて居る者の爲めには、之に適應する所の敎育機關が無ければならず、又貧困の爲め敎育を受くることの出來ない者には、其の貧困原因を除く所の被服、學用品の給與貸與と云ふが如き施設を講じなければならぬ。救濟事業調査會に於ては後段のものに付いての調査を終り、法案として議會へ提出する順序が立つて居るが、財政の都合上未だ實現しない。日本の小學校令第三十三條第三項に於ては、貧窮であれば其の義務敎育を免れ得ることを規定して居るが、大學敎育を受けても社會に立ち難いのに、貧困者が敎育而も小學敎育さへも受け得られないと云ふことでは、決して人口多く職業の少ない國に於ては立行かれる筈のものでない。外國には萬代貧乏と稱して、祖先以來代々貧乏を職業とするものがある。我邦に於ける小學校令第三十三條の第三項の如きは、萬代貧乏を奬勵する意味のものではないけれども、結果としては萬代貧乏を是認する規定であると思はれる。斯るものは速かに廢止して、偶々金を持たぬがために敎育を受けることが出來ぬといふ樣な不合理な今日の情態を改善しなければならぬと考へる。

不良少年の感化に就ては、明治三十三年に感化法が施行せられ、四十一年に之が强制法となり、府縣に於ては必らず感化院を設立しなければならぬことになつて居るが、我邦の感化事業の進歩は極めて遲々たるを免れない。內務省の調査に據れば、感化院に收容すべきものは、全國に於て六萬乃至十萬と稱せられて居るけれども、現在感化院に收容されて居る者は僅々二千人前後に止まる。斯る事業の發達せざる原因としては

社會において感化敎育を受くる自由を認むる程度が薄いと云ふことも其一つだが、元來內務省の方針の上に是まで二つの缺陷があつたのであることも其一つである。其一つは感化院の補助で、之れは創立費に對して二分の一(初度調辨費を加へたるもの)、其他の諸費に對して六分の一であるが、我國では其の補助費を僅て五萬圓と計上し、五萬圓より超過することが出來ぬといふ制度を立てた。感化事業の補助は經常費支辨の六分の一であるから、補助費を五萬圓とした以上、經常費は則ち三十萬圓を限度とし、斯くして地方の感化院が經營せられたのである。併しそれは大正七年度から改正されて補充費途となり、今日では府縣に於て感化院を設立するならば、其の經費は何程でも支出し得る樣になつた、第二は待遇問題であるが、感化事業なるものは、篤志家の事業と爲すべきものであつて、之に高等官の待遇などを與へるのは、却つて適材を得難いと云ふ理由からして、從來は待遇令と云ふものが無かつた。然しながら斯る事業を單に人格主義に依つて經營することは困難であつて、一定の待遇を要する所から、今日では勅令の規定に從つて之が經營者に年俸三千八百圓を最高として與へ、高等官四等までの待遇を受けしむることになつた。現在高等官の待遇を受けて居る感化院長は全國を通じて二十名程ある。斯くして二つの缺陷は最近除去せられ、費用の點において、又人の點に於て、先づ制度が整つた譯である。故に今後は各地方に於て當事者が盡力したならば相當の成績を擧げ得ることゝ思ふ。此外に我國では全國に國立感化院五箇を設立經營すると云ふ方針を立てゝ居るが、現在出來て居るのは一箇所だけで、埼玉縣北足立郡大門村に設けられてある武藏野學院がそれである。創立費の豫算が十四萬圓、經常費が六萬四千圓で、入院者百名を定員として經營して居る。

(三)職業自由の保護

旣に能く生れ落ちて、能く敎育された者は、自己の天分に適した職業を選擇して、終生之を樂みとすべきである。言ふまでもなく職業は社會活動の分擔である。職業を社會活動の分

擔とすれば、社會に生活する各個人は、皆何等かの職業を分擔しなければならぬ。已に之を分擔するに付いては、自己の天分に最も良く適したものを擇んで之に就くべきで、從つて職業指導の如き、職業紹介の如き勞働組合の如き、孰れも職業選擇の自由を得べき機關として必要である。但し職業紹介は社會の施設卽ち社會事業であるが、勞働組合、職業組合は勞働者又は職業に從事するもの〻自發的施設であつて、玆に謂ふ所の社會事業その物ではない。然しながら社會生活に於ける系統より論ずる時は、職業紹介と相並んで勞働組合も職業組合も亦等しく此の場面に入るべきものと思はれる。

今職業紹介の事に付いて一言せんに、職業紹介は個人の職業指導と人生の指導が其の主旨である。職業紹介は收入紹介でなく、貧民を救ふための物でもない。此の點は肝要な基礎觀念であるから注意せねばならぬ予は曾つて英國社會學の大家シハニーウッブ氏を訪ね『日本において今後社會事業を行ふに當り如何なる用意を必要とすべきや』と問ふた所が、同氏は『幼者、老者、不具癈疾者は之を保護すべし、而して貧困者には職業紹介に依つて職業を與へよ』と答へた。幼者、老者、不具癈疾者の保護は論なしとして、ウ氏が何故に『貧困者には職業を與へよ』と云つたかと云ふは、貧困者に物質を與ふれば、其の物質に依て身體は救はれるけれども、之が爲め往々にして各個人の獨立自營の精神を失はしめる、卽ち貧困者に對して物質的救濟をなすことは多くの弊害を伴ふからである。ウエッブ氏の意見は英國でエリサベス朝以來行はれ來つた所の救貧法を背景として見るべきもので、英國で一時盛んに貧困者を救濟したことは、貧困ならざれば救濟せずといふ結果となり、凡そ國家の保護を受けやうと思ふならば、須らく貧乏になれ、貧困ならざれば救濟せられず、國の保護を受けんとするならば先づ貧乏の資格を保持せよと云ふ事になつた、隨つて多數の貧困者を作つた。內務省初め日本で採用した制度にも斯る誤があつた。殊に從來生存と云ふことゝ生活と云ふことを

混淆して、凡そ人を保護するのには、生存し得ない者に限る、と云ふ樣な意見が行はれ、それが救濟事業の中に明かに入つて居つた。例へば行旅病者、行旅死亡者及ひ同伴者の救濟並びに取扱方と云ふものが、明治三十二年に內務省令第二十三號で發布されて居るが、其の第一條に、饑餓凍餒に迫り步行に堪へざる行旅者步行に堪へざる行旅中の姙婦產婦にして手當を要するも、其の途を有せざるものは行旅病者に準ず云々』と定めてある。此の規定に從へば、國が救ふのは、饑餓凍餒に迫りて步行に堪へざる者、極端に言へば、息を吐くことも、足を一步踏むことも出來ぬ者でなければ、之を行旅病者に準じて保護しないと云ふわけで、則ち生活に非ずして生存する能はざる者でなければ保護しないと云ふのである。それで、行路病者が警察へ步いて行つて保護を求めると、『お前は現に警察署まで步いて來たではないか、步行に堪へざる者ではない』と言はれるので、已むを得ず、その保護を受くる者は警察署の門前へ行つて寢て居るより仕方がない事になると、巡査が來て『お前は何故其處に寢て居るのか』と尋ねる、之に對して『步くことが出來ませぬ』と答へ始めて救はるゝ所の資格を獲得するのである。之は前に述べた貧者を救濟すると云ふことは貧困ならざれば救はずと云ふ英國の規定と同一であつて、甚だ間違つた事である。斯樣な次第で、ウェッブ氏が『貧困者には職業を與へよ』と云つたのは、或點まで眞理であるが、實は間違つて居るのである。

職業は貧窮を救ふ手段ではない、社會活動の一つの分擔である。社會活動の分擔は富者たると貧者たるとを問はない。職業紹介は貧困者に對してのみ職を與ふるものでない、失業者に對してのみ職業を授くるものでもない、總て個性に適した事業を紹介するのが職業紹介の本來の使命でなければならぬ。然しながら發達の順序から言へば、ウェッブ氏の意見の如く、職業を貧窮者に對する救貧施設として考へたこともある、或時には貧を未然に防ぐ所の防貧施設として考へたこともある。或はまた之を勞働調節の機關といふ樣に考へ

ることもある。併し職業紹介は救貧だけの意味のものに非ず、防貧だけの意味のものにも非ず、また勞働調節だけのものでもない、要するに個人の職業を指導することを重く考ふべき機關である。個性に適應したる所の職業を指導する機關である。隨つて收入だけを紹介するのではなくして職業を紹介するのである。此點は往々誤を生じ易いのであるが、貧困者は衣食に困るから何でも職業を與へなければならぬと云ふやうに考へると、英吉利的の誤に陷るのである。職業紹介は人生を指導するものである、職業を指導するものである之が則ち其の本分であると云ふことを呉々も注意したいものである。

職業紹介法は過ぐる四十四議會を通過し、既に公布せられ、昨年七月一日から實施されて居る。此の職業紹介法に依るものが二種になつて居り、一つは職業紹介の事務を市町村長が處理することになつて居る。右は職業紹介所の設置の有無に拘らず總ての市町村長に職業紹介の事務を掌らしむると云ふのであるが、然らば如何なる事務を掌るかと云ふことは、更に內務務省令に依つて規定さるゝ筈である。今一つは職業紹介所の設置は市町村が之を爲し得ることゝ定めたことで、同時に又內務大臣は其の必要なる市町村に對して處分命令を以て設置を命ずることが出來る途を開いた。之を經營する原則としては無料主義を採つて居る。職業紹介は、人を求むる側からも、職を求むる側からも、孰れも手數料を取ることが出來ない、根本に於て市町村營無料主義を採用して居る。又統轄機關として事務局と云ふものを設置さるゝ譯である。然しながら此の統轄機關は、市町村の職業紹介が發達せざる以上效果が無いから、既に法律が發布されても、事務局の施設は後年に讓らるゝ筈である。本法に支配せらるゝ所の職業紹介は、市町村主義と無料主義との二者であるが例外としては、市町村ならざるものでも、無料の職業紹介は等しく職業紹介法の支配を受けることになつて居る。而して他の有料若くは營利を目的とする職業紹介所は、今日に於ては直ちに之を禁止せず、暫らく其

儘に放任して置いて、他日法制を整へて相當に系統を正すつもりである。

外國の制度を觀るに、英國は國營主義を採用し、國家が之を直營して居る。倫敦に本部を設け、勞働省の中に約二千四百名ばかりの事務員を置き、全國のものを統一して居る。全國を九區に分つて無數の職業紹介所が設けられ、之を名けて職業紹介網と稱へて居る。佛國に於ては人口一萬以上の市町村は之を義務として設置する制度である。亞米利加、獨逸等に於ては、市町村をして之を經營せしむることが本體であるけれども、之を强制しては居らぬ樣だ。我邦の制度は、管理機關を中央に置いて、其の經營を地方任せにするのであるから、英國の國營主義と佛國の市町村主義とを折衷したるが如きものである。第一回國際勞働會議に於て失業の救濟及び防止に關する條約案が採擇されたが偶々その條約と同一主義を採用した次第である。尙は實際の運用上種々に述べたいこともあるが、此には之を省略する。

東京府管內社會施設の一斑

――九月十五日本會主催第一回講演會に於ける講演――

本會副會長　今　景　彥

最近の材料によりて、東京府管內にあるところの社會施設を通覽して見るに、官公私立を合はせて六百二十三件となる樣である。其內には日本赤十字社の如き世界的のものもあり、內務省社會局の如き、文部省の東京聾啞學校の如き、私立財團法人の濟生會と云ふ如き國家的のものもあり、又東京府市を主眼とする所の公設市場、日用品廉賣供給所、公益質屋、それから住宅供給であるとか、宿泊救護、職業紹介所であるとか

貧兒敎育、感化敎育であるとか、又は一會社、一工場内に限り行はれ居る所の例へば東京モスリン紡績株式會社共濟會であるとか、石川島造船所共濟組合であるとか、種々に別れてゐる。此の一切の社會施設を甕括して、私は假りに之れを間接機關と直接機關の二通りに區別して見たのであるが、間接機關としては總計五十三件あり、今それを官公私立に分けて見ると次の如くになります。

先づ研究機關が十六件あつて、其うち官設が二、私設が一四と別れ、それ等の重なるものを擧げると、社會事業協會、社會政策學會、東京帝大文學部社會宗敎研究室、宗敎大學、勞資協調會、佛敎徒社會事業研究會等である。それから聯絡機關が十五件あつて、其うち官設二、公設二、私設十一と分れ、大日本赤十字社帝國水難救濟會、日本海員掖濟會、愛國婦人會本部、內務省社會局、救世軍日本本營社會事業部などが夫れである。次に養成機關としては私設九件で、大日本佛敎慈善會社會事業研究所、輔成會、日本女子大學、東京女子大學協調會委託學生事業などが夫れであり、また後援機關としては公設二、私設一一で、東京兒童奬勵學會、森村豊明會、安田修德會、東京特種小學校後援會、東京府社會事業協會等が夫れである。

（二）以上は間接機關であるが、直接（實施）機關は總計五百七十件で、之を區別して見ると

名稱	官、	公、	私、	計、	其例
養老院	｜	一	二	三	東京養老院等
窮民救助	｜	一	五	六	東京市養育院等
宿泊救護	｜	二	五	七	救世軍勞働寄宿舍、市簡易宿泊所等
相互救濟	｜	一	一〇三	一〇四	警察協會、專賣局現業員共濟會の如き

日用品廉價供給所	｜	｜	五	五	落合武藏屋の如く其所の名を附したるもの
公設市場	｜	一二	四一	五三	土橋東京府公設市場等
職業紹介所	｜	一二	九	二一	東京基督敎青年會職業紹介所の如き
相談事業	｜	一一	八	一九	各方面人事相談所
感化敎育	｜	二	二	四	東京感化院、井之頭學校の如き
貧兒敎育	｜	二一	七	二八	鮫橋及び萬年町尋常小學校の如き
施療事業	一	八	四七	五五	濟生會、白十字會等
育兒院	｜	一	六	七	福田會育兒院、東京育成院の如き
軍人遺族後援	｜	｜	一四	一四	東京癈兵院等
授產	｜	一	六	七	眞龍女學校、愛國婦人會授產場の如き
公益質屋	｜	｜	四	四	第一より第四武藏屋まであり東京府社會事業協會の經營にして私有財團法人として成るもの
簡易食堂	｜	五	｜	五	市立神樂坂公衆食堂、平民食堂の如き
購買組合	｜	｜	七九	七九	大正購買組合等
住宅供給	｜	四	八	一二	日暮里、代々木、落合方面
隣保事業	｜	｜	八	八	東京三崎會館(基督敎)等
免囚保護	｜	｜	一四	一四	東京出獄人保護所 救世軍勞作館等
幼兒保育	二	一	三七	四〇	知德會託兒所の如き

盲人教育	一	｜	六	七	東京盲學校、杉山鍼按學校の如き
白痴低能保護	｜	｜	二	二	瀧の川學園等の如き
浮浪兒童保護	｜	一	一	二	東京市幼少年保護所等
戰時救濟事業	｜	｜	二	二	日本赤十字社
姙産婦保護	｜	｜	二	二	愛生産院
聾啞教育	一	｜	二	三	東京聾啞學校の類
吃音矯正	｜	｜	一	一	樂石社
兒童遊園	｜	一九	五	二四	日比谷公園內、坂本公園等
慰安事業	｜	｜	六	六	日本勞働慰安會、報恩會
動物愛護	｜	｜	二	二	動物愛護會、日本人道會
其他	｜	一	二二	二三	大正婦人會(細民地區訪問)、愛生館(女工保護)、助葬會(貧困者葬式補助)

以上の如くであつて、之を設立者別にすると、官五、公一〇四、私四六〇、また宗教別にすると、佛教三九、基督教五五、宗教に關係なきもの四七五で、以上のうち私設に財團法人組織のもの八十八、社團法人に成れるもの四十六であつて、殘り三百二十六は私設と云つても宜いのである。

私は以上の統計に基き、その直接機關と見做した所の事業を更に積極方面に屬する社會事業と消極方面に屬する社會事業とに別けて考へて見たいのである。一口に申さば防貧的事業と救貧的事業であります。勿論此等既設事業に關しては、左樣に直截に區別の出來るものではないのであるが、「事業の性質又は目的などから考へて、略之を兩方面に別つことが出來るやうに思はれる。卽ち積極方面の事業としては授産場、相互救濟、公益質屋、廉賣品供給所、簡易食堂、公設市場、購買組合、職業紹介、住宅供給、相談事業、隣保事業

感化教育、貧兒教育、幼兒保育、盲人教育、聾啞教育、白痴低能保護、吃音保護、兒童遊園、慰安事業、姙産婦保護、動物愛護、消極方面の事業としては養老院、育兒院、窮民救助、宿泊救護、浮浪兒童保護などで次に積極にも消極にも属し難きものに軍人遺族後援、戰時救濟事業、免囚保護等がある。此區別の仕方に就いては議論もあるであらうと思ふが、先づ大體斯樣に分けて、さて私は我が滿洲の社會事業は其の何れの方面から手を着けたら良いであらうかを考へて見たのである。

曾て獨逸國議會に於て面白い話があつたことを記憶致して居る。それは或年の議會において、或議員が國立養老院の擴張費を請求せるに際し、政府員は、年々歲々斯くの如くして養老者の救濟費を增加することは老後の生計を怠る國民の增加を促すものであつて、斯くして無職老人の數を增加し、之れにパンと牛乳を無限に與ふることは、獨逸帝國の堪ゐざるところであると主張し、此の政府員の反對說のために國立養老院の擴張費要求は議會に通過しなかつた。吾々は此の政府員の主張に一面の眞理があることを認むるものである然るに其の翌年の議會に於てカイザアの廷室費の增加を政府が議會に要求した時、前の議員は反對を叫んで云ふには、斯くの如く年々歲々廷室費の增加は國民の堪ゐざる所である、カイザアは宜しく產兒制限をなされては如何と云ふたのであつた。吾々は此の言論の亂暴に驚かされたと同時に、獨逸には當時既に產兒制限論の行はれて居つたことを知ることが出來たのであるが、此時の議員の說は政府に對し前年の復讎論をやつたに過ぎぬものとして取扱はれたのである。ソレは餘談として、私は救貧事業に對し反對であると云ふことを陳ふるものではないが、社會事業は寧ろ積極的に轉ずる必要あることを主張するのである。殊に我滿洲に於ける社會事業の施設に於て其の然るを感ずるものである。斯くして私が我滿洲の地に於て第一に提唱せんと欲するものは「公益質屋」の經營であります。

恒産なく收入多からざる細民に對する有力なる金融機關につき、內務省の調査によると、質屋數二萬八千餘軒、質入件數四千一百萬餘件、此の金額一億一千六百萬圓、流質件數、二百八十萬餘件、此の金額九百萬圓である。質屋は下級金融機關として無產者階級の要求を充たしつゝ一般金融機關と對立の位置を有して居るのである。斯の如く質屋は細民を相手として繁盛するにも拘らず、其の營業方法が質置主に對して殘酷の場合が尠なくないのである。茲に於てか、佛蘭西、白耳義などのやうに質屋の公營主義を取り私營質屋を禁止するの政策を取りて居る國もあり、其他の諸國にありても公營、官營、私營の併用主義を取つてゐるのである。一官營たると、公營たると、若くは私營たるとを問はず、細民に對する利益を原則としたるところの所謂公益質屋の經營は今日の社會事業として何處にも大いに必要でありますが、私の有する其の具體案に就いては、追つて機會を見て改めて述べることゝし致します。

社會事業と生活改善

警察彙報主幹　池內勝里

社會事業とは、云ふ迄もなく、政府と人民とが相協力して、科學的根據に立脚し、吾人の生活をして理想的、文化的に進めやうとする努力に他ならないのである。

從つて、社會事業は其の抱擁するところの範圍頗る廣く、そして、爲す所も非常に多いのであるが、之を概括すると、左の三種に區別され得るのである。

一、思想の善導　二、救濟　三、生活の改善

思想の善導といふのは、近來のやうに混亂動搖しつゝある思想をして安定せしめやうとするのである。救濟とは孤兒、低能兒、白痴、精神病者、癈疾不具者、失業者、不良少年等の救濟施設をなすことで、而して生活改善とは、吾人の生活振りを根本的に改めて行かうとするのである。私は今、其の三者のうちで生活改善に就いて、少しく卑見を述べて見たいと思ふ。

生活改善は、社會事業の第一要素であるのみならず、國家の構成分子である一人若しくは一家の生活問題を解決して、その安定を計る事である。

蓋し國家の單位は、我々の血族が相結合する家庭にあるのであつて、假令個々の我々は死滅しても、家族關係によつて、人類は尙ほ永遠に存續し、同時に國家としても永久に存在の基礎を得られるであるから、一人一家の生活は、卽ち國家の存立に對して密接の關係があるのである。生活改善といふことが、國家的、社會的問題として重視され來たつた因由もこゝに存するのである。

然らば、吾人の日常生活を如何に改善すべきか、之れ當面の問題である。私はそれに對して、複雜な生活を簡易にし、華美贅澤な生活を質素勤儉にする事であると思ふ。

それに就いて、老子は德經五千言に、謙德を以て處世の要訣であると宣傳し、孔門第一の高足顏回は『回や其れ庶ひかな、屢々空し』と評せらるゝほどに簡易な生活をなし、王陽明の如きは、直截簡易を以て生活の本義として居た。我國でも王朝時代から武家時代までは極めて質素であつた。次いで南北朝時代に入つて菊池武茂の起請文、伊勢貞觀の家訓等は、其の時代の質素な生活を物語り、戰國時代に於ては、北條早雲の二十一箇條、武田信玄の家法、加藤淸正の掟書等は、何れも簡易生活を訓へて居る。それから享保六年德川吉宗は侍女五十餘人を放ち去らしめ、華美な殿堂を毀ち、食は一汁三菜と定め、衣服はさうして太布を用ひ

諸大名に對しては左の如き嚴しい布令を出した。

一、婦人の衣類、近年結構に見ゑ候、向後大名の妻女たりと雖も、輕き縫金絲を用ひ、猥りに結構なる衣服類を拵へ申間敷候。

二、夜着蒲團、或は貝桶、挾箱の覆ひ、唐掛金入の類、これを用ゆべからず

三、警衞の行列、供乘物十挺に過ぐべからず。

更に天保十年に至つて、嚴しい改革令が出た。

一、菓子料理の高價なるもの、能裝束の美麗なるもの、破魔弓菖蒲刀に金銀箔を施せるもの、雛人形八寸を超ゆるものを用ゆべからず。婦人の衣服は三百目乃至百五十目以上の高價のものを造るを禁す。婦人の頭髮の飾具に高價なるものを用ゆるを禁ず。富興行を嚴禁す。遊廓を限定す。寄席を減じ、軍談、昔話の外講談を嚴禁す。錦繪人情本の出版賣買を禁じ、柳亭種彥、爲永春水等の小說の版本を燒く。

等、極端に亙ると思はるゝほどの節約令を出し、各人の華美を制し勤儉の美風を奬勵した。

然るに、明治の維新に至り、海外の文物が輸入せらるゝやうになつてから、我國民の生活は東西二重の生活となり、年を逐ふて驕奢華麗となり、殊に輓近に至つては殆んど其の極點を示し、かの堅實にして質素の風儀は、殆んど滅失したかの傾向を呈するに至つた。

しかも、其の一面に於て、需用供給の不均衡は物價をして愈よ昂騰せしめ、加ふるに、財界の不振に伴ふて、今や吾人の生活は、堪へられぬまでに秒刻に脅威を受けつゝあるのである。

かゝるが故に、吾人は一人、一家の生活を改善し、安定した生活を如何しても講せなければならなくなつた。然らはどんな風に生活樣式を改むべきであらうか。

凡そ吾人々類の生活には、三箇の重大な要素が附隨して居る。卽ち生存慾、生殖慾、理性である。其中で最も人生に密接し、而して之れを支配するものは生存慾である。生存慾とは言ふ迄もなく生きることで、生きることは云ふ迄もなく食べる事である。吾人は、母胎に居る時から既に營養を攝取しつゝあるのであるから、食ふ事が何よりも大切な先決問題であらねばならぬ。

ダーウヰンの進化論を考察するとき、我々の食慾は原始時代に於ては甚だしく單純であつたことが分明する。それが漸次人智の進むに從つて、其の要求は向上し、さうして複雜となつて來た。その結果として、不味なものよりも美味なものを望み、絶えず生活の向上に憧がれ、其の充實增進を期する事に努力するやうになつて來た。所謂現代の文化生活がそれである。

斯く生活の向上は、勢ひ必要以外に贅澤なものを欲求する樣になつたのに、前述の如く、人類の增加、食料品の不足、物價の騰貴等によつて、生活の苦痛を覺ゆるやうになつたので、こゝに生活改善の聲が急に高まり、其の方法が講ぜられる樣になつて來たのである。

先づ我々は其の方法として如何ほどの食量を攝取すれば生存し得べきかを研究することが出發點であらうと思ふ。營養研究所の發表によると、玄米三合五勺、豆腐一丁、味噌八匁、蔬菜三十匁を一日に攝食すれば完全であるといふ。之を時價に見積つて二十錢內外である。是だけで人間は生きて行かれる。從つて其の以上の生活を營むことは贅澤といふ事になるのである。

一體白米は往時姬米と稱し、婦人や公卿のみが常食としたのであつたが、その後一般に食するやうになつたので、若し全體が白米を廢して米玄を食するとしたならば、一箇年優に一千六百萬圓ほど國家經濟のうへに剩され得るのである。その他代用主食品でも、炊き方によつては、美味で滋養に富み、而も安價であるか

ら、更に以上の節約が出來る、次に副食物も、魚肉でないと滋養價がないやうに思ふのは誤りであつて、植物性の食物にも、蛋白質も含水炭素も脂肪も含まれ、調理がよかつたら、美味なる點、敢て魚肉に劣らない其他食物の善悪鑑別、貯藏、燃料選擇等の智識が進んだならば幾多改善され得る事であらう。

美食者が必ずしも健康者でないと同じく、美食必ずしも善食でない。身體を養ふに完全した食物であればよいのである。であるから、比較的低廉な原料を以て巧妙に之を調理し、美味たらしめ。それから滋養を得るならば、簡易に而かも愉快な生活を送り得らるゝのである。

尚本論に關聯して衣服の改善、時間の改善、贈答及び廢物利用の改善、進んでは住宅の構造、屋内の整理等あるが、之等の事は改めて起稿したいと思ふ。

國際支那學會

近き將來において支那に起るべき社會上の變革並に社會問題の發生に備ふる爲めに學術上より支那に於ける哲學、政治、經濟、文學、其他一般科學に就いて研究すべき機關として國際支那學會なるものが生れた將來に於ては支那に在留する各國の支那學者及び研究者間の連絡を計り又各國に於ける支那學界及び支那學者との通信的連絡も計り各國人から一名宛の委員を選んで會務を處理し北京或は上海等に於て毎年一回乃至二回の會合を開き春夏秋冬各季に於て會報も發行する計畫であるらしいが現在に於ては日本の支那學者として著聞して居る永井金風氏が盡力した結果北京東直門外肅親王府に本部を置いて居る將來は同所を文庫及び會館とする豫定であるらしい永井氏は右につき北京グランドホテルに滯在準備中であるが同會は毎年少くとも五萬圓内外の經費を支出し得るだけの基金を設定したいとの意氣込で着々準備の歩を進めつゝあると洵に適切な企てゞあつて斯る事業が日本人の主唱によつて出來ることになつたのは東洋の文化開發のため大いに喜ぶべき次第である。

電光石火

稲妻居士

▲大連の市場は何れも是れも成つて居ない公設市場といふ資格も實質も備へて居ない随つて市場改善の聲が夙から起つてゐる▲市場の風紀紊亂は新聞紙上の問題となつて民政署から廓正の手が伸び同時に賣價一定、價格表示といふ事になつた▲處が價格の一定した結果として品物によりては却つて市中の物價よりも高いものが出來たので市場商人暴利を貪るとの叫びが又市民の間から起つた▲そこで監督官廳たる民政署は更に市場組合に嚴達して値下げを實行せしめ不正商人は市場から追ひ出すと脅し付けた▲生温い事ではヘイ〳〵と挨拶した計りで一向命令通り實行しないのだから脅し付けるに限るソシて不正商人は此際容赦なく追ひ出すがいゝのである▲大連の市場が兎角問題になるのは市場組合なるものが營利的團體であつて儲ける事ばかり考へて居るからである▲故に現在の市場を眞に改善して公設市場としての資格と實質を備へしむるには先づ何よりも其の根本の組織を改めることが必要であらうと思ふ▲公設市場なるものは自治團體において經營するのが原則であつて例外として自治團體以外のものにも經營せしめる場合もあるが夫れは公益團體に限らるるのである▲然るに大連の市場組合なるものは營利的團體であつて公益團體でない既に公益團體でないから儲ける事ばかり考へて市場を市民物議の標的にして了うのだ▲玆に於てか大連における市場の根本的改善は現在の市場組合を公益團體組織に改めるか其の經營を自治團體たる大連市に移すか然らずんば官營とするに在る▲此くの如く根本的に立直さないで現在の組織の下に市場組合を強制して市場の改善を計らうとしても大した效果は擧がるまい▲ソレから出來る事なら卸賣市場たる中央市場を設ける事にしたい中央市場を設けさうして現在の市場を眞個公設的の小賣市場となし且その數を增加し更らに進んで巡回市場を行はせたり出張販賣を開始させるやうに仕向けて貰ひたい▲さういふ事になれば市場が市民物議の標的となる樣なことは無くなり市民も市場の難有味を知つて市場を利用するものが段々多くなるに相違ない▲市場の改善と共に市中の物價を取調べて暴利を貪つて居るものには容赦なく制裁を加へ例の組合を惡用したり組合準則によつて狡いことをする者を征伐して欲しい▲大連民政署が此邊にも骨を折つて居るのは感謝する所であるが勸告位では反省しないものが多いから或る場合には之れも脅し付けた方がいゝ樣だ▲大連醫師會は相談のうへ藥價を今後二割方引下げることにしたさうだが小賣商人ばかり苛めないで斯うした方面にも警告を發し大きな者も取つちめて貰ひたい▲醫師とは名ばかりで内々高利の金を運轉したり貸家を持つて高い家賃をせしめたりする先生もあるさうで斯んなお醫者さんは社會のバチルスである▲醫師のうちには玄關前ばかりで内輪は餘り豐かでないものもあるから一概には云へないが藥價や診療代は下げていゝ筈だ▲醫療も民衆化又は社會化せればならない時代となつた醫は仁術也といつて昔から別格のものと爲つて居るソレが暴利的商業化しては正しく問題だ▲外國の或醫者は金持からウンと取りその代り貧乏人には殆んどロハで診療するものがあるさうで社會はそれを正當と認め裁判官も之を正當だと認めたといふ事だ▲今時鼠小僧でもあるまいが取れる所からは取り取れぬ所には施しにしてやる位な仁心があつても可からう▲辯護士の如きも裁判の民衆化、社會化と共に大いに社會化して可なりだ▲辯護士のうちには貧乏人のためにロハの辯護をする特志家もあるとの事だが更らに進んで一層社會化して欲しい。

歐米諸國の市民大學

廣嶋高等師範學校敎授　長田新

戰後歐羅巴の敎育は非常に勃興した、そして各特色ある敎化運動が盛んに行はれつゝあるが、就中最も吾人の興味を唆る所のものは何であるかと云ふに市民大學の施設事業の盛んに行はれつゝある事である。市民大學と云ふのは、私の譯した名前であるが其言葉の使ひ方は種々あつて、英國ではピープルスハイスクール或はアダルトエヂユケーシヨンと云ひ獨逸ではフオルクス、ホツホシユーレーと云ひ、佛蘭西ではウニベルジデー、ポピユレヤーと云ふ。斯くの如く樣々の言ひ樣があるが、直譯では内容性質を正しく表現しない爲めに、意譯して之を市民大學としたのである。此の敎化運動は歷史としては長い間の事であるが、然し社會一般の運動としては、最近勃興した所の事實である。卽ち英國にては戰後之が勃興を見、獨逸にては革命後目覺しい運動を起して來た。此の市民大學運動の眼目は、主として勞働者の敎化を目的として居るものである。

一體勞働者の敎化運動と稱するものに三つの種類がある。第一は勞働者に對し技術的職業敎育を施して不熟練の勞働者を半熟練勞働者に半熟練勞働者を全熟練勞働者に仕上げ、經濟的價値を生産する能力を高めるを目的とする敎育系統である。第二は社會主義的勞働者敎育の運動で、之れが近年非常に發展し、全く社會主義者に依て行はれて居る。從つて過激的の色彩を帶び或はソヴイエツトと呼應して仕事をしようとして居る傾向がある。第三は則ち市民大學運動で、此運動の起因は多數の人が意外とする所の歐洲の一小國である丁抹に發祥して居る、丁抹では十九世紀中グルンドウイツヒが此施設を唱導したもので、此の市民大學運動が直接にも間接にも影響して、戰後の歐洲に勃然として起つて來たのである現代の勞働者は、精神生活に目覺めて、人間としてはパンのみに依つて活きず、若し吾々が生存權として富の公正なる分配を要求することが出來るとせば

人間として同時に文化生活の公正なる分配を要求する權利があると云ふ自覺期に到達して居るのである。曾て獨逸の勞働者が、大學の門前に立ち「我等は何故にカントの哲學、ゲーテの藝術、シュライエルマッヘルの宗教哲學を味はふ資格が得られぬか」と云ふ樣な質問を發するに至つた。斯くして有識者が斯くの如き勞働者の人間的要求に耳を傾け、之に對し深き理解と厚き同情とを献け、遂に最善を盡して彼等に何等かの形式で文化教育を分け與へやうとする樣になつて來た。是れ實に戰後歐洲に到るところ市民大學が勃興した所以である。

彼等勞働者は久しい間富の分配の爲め戰つて來たが、富の分配と云ふことに依つては、到底最後の人間的滿足を要求せられざることを自覺するに至つた。蓋し富は有限であるからであらう。卽ち彼等は無限的の價値として文化生活を營み、之によりて人間としての窮極的滿足を得べく自覺するに至つたのである。そして何れの市民大學を見ても、其教育の方法は大體一樣で、卽ち廣い意味の勞働者に對し文化教育を與へやうとするのである。私は幾度かベルリン市內の同大學を覗つたが、其處には七十歲に餘る高齡の勞働者も認め、或は夫婦連でカントの哲學を聞かんとする若き勞働者さへ見受けられた。實にカントの哲學の如きは、カント自身も云ふ如く、極めて一部少數の哲學者の爲めに著述をなせるが故に、彼の三つの批判書の如きは到底一般の諒解し得る譯のものではない。然るに其の批判書が極めて判り易い現代獨逸語に飜譯され普及されて居る樣な實情である。是等は一二の實例に過ぎないのであるが、以て如何に獨逸の民衆が文化生活に對して强烈なる自覺を持ちつゝあるかが判るであらうと思ふ。抑も勞働問題乃至社會問題の根本解決は主として勞働者の教育に待たねばならぬこと勿論である。

凡そ世に無智ほど恐るべき者は無い。不健全な思想に附和雷同し、國家社會の根基を過るものは無智の民衆である。社會問題の根本的解決は、社會問題の中心役者たる勞働者其者の人格を圓滿に發達せしめ、其識見を高邁にし、正邪善惡の價値判斷を正當にし得る丈けの教養を施して行くことにある。故に市民大學運動は、一面勞働者をして人間的文化生活を享受せしむべき福音であり、他面に於ては現代文明國の病とする社會問題、勞働問題の根本的解決策

と見るべきものである。從つて英國と云はず、獨逸と云はず、朝野共に此問題に注意を拂つて大に努力しつゝあるのであるが、就中獨逸の如きは經濟的に國運が旦夕に迫りつゝある間に立ちながら、尚且つ多大の敎育費を支出して市民大學運動の成績を着々として擧げやうと努力しつゝある。殊に之が爲めに伯林に於ては權威ある官廳さへ設立されて居る位で此の運動は獨り歐洲の最高文明國に於て行はるゝのみならず、私達の視察した結果によると、歐洲の二流若しくは三流の國である和蘭、伊太利等においてさへ着々實施されつゝあるのである。

都市の道路と其の陸橋

衆議院議員　田川大吉郎

最近の北米觀光より得たる印象中、日本人の爲めに語りたいと思ふものは種々あるが、爰には土地問題に關係ある道路の事に關して我輩の所見を一言して見よう。大體に於て、米國は新進氣鋭の國で、良いと思ひ、必要と感じたことは、ズン／＼猶豫なく眞一文字に實行する性格習慣を有する國民であるから、道路舖設工事の進捗の如きも、實に眼を驚かさるゝばかりの盛況を呈して居る。我輩は既に數回渡米を試みたが、行く度にその進歩の著るしい情態を見て感心せざるを得なかつた。

其の舖設は大體アスフハルトが多いが、木塊道路も進んで居る。然し此の兩道路は何れも雨に脆いから、雨の多い處では、何うしても永久の用に耐へない。從つて雨の多い方面の都市に於ては、此の兩種の道路は幾分減少しつゝある樣に見受けられた。現にポートランドの如き、シアトルの如き、其の一例である。此の方面は米國としては雨の多い處で、其の上冬季の結氷期が稍長く且激しいから、冬季嚴寒の候には、其の結氷に辷べる挽馬の事故が絶えない馬が辷べるので、貨物の運送に堪へ兼ねるのである

本塊道路には此等の患が稍少ないけれども、然し乍ら木塊道路は、防腐劑を施してあつても、尙雨水の浸透に堪へ兼ねて、永く平滑にして堅實美麗であると云ふ譯には行かぬさうだ。それで此の兩種の道路は、兩市並に其の附近及び同一事情の下に在る方面に於ては漸々減少しつゝある樣に認められた。土地の人も皆さう說明し批評して居つた。我輩は東京を始め現在における日本の都市は大體において此等の事情の下に在る地方であると考へる。

然らばシャプトルの如き、ポートランドの如きその他割合に降雨の多い地方では、多く如何なる種類の舖裝工事を施しつゝあるかと言ふに、我輩の觀察は極めて大體に止まるが、(一)ターマガダム工事、(二)コンクリート工事、(三)煉瓦工事、(四)石塊工事の類であつた樣に思はれる。我輩は右に關し日本の都市當局の周到なる研究を希望せざるを得ない。前年我輩が紐育に遊んだ時、同市の土木技師長は「紐育には現に三百五十哩のアスフハルト道路がある、木塊道路も之に準じて頗る多い、然し尙ほ研究して居る、眞實の研究は之からである、それには斯々する積りで、目下會議中である」と言つて居つたが、其後數年を經て我輩が再び同市を訪ねた際には、當初における會議中の計畫は既に成立して、紐育市はアスフハルト道路の舖設その他に關し完全にして內容に富める化學研究所を設立して居つた。

斯樣なわけで、米國では絕えず研究し、研究と共に、いゝ事はドシ／＼實行して居る。我輩は右各種の道路に關し、其の何れが優良にして、何れが拙劣なりと輕卒な判斷を下すことは避けるが、物價の高きと今日の如き狀態では、アスフハルト道路の如き木塊道路の如きは、縱令善美であるとしても、其の經費の負擔が極めて容易でない。而して若しターマガダム、或はコンクリート、若くは煉瓦詰の如きにすれば、其の經費は割合に少額にして足り、且其の實用の期間は一層久しきに堪へ得るから、結局のところ此方が兩得では無いかと思はれる。

我輩は昨年九月に竣つたシャトル市舖設工事の跡を一見したが、それはコールフヒルド、イモクワ間の舖設工事と稱せられて居つた。其の距離は五哩と四分の一、其の路幅は二十呎、其の種類はコンクリート舖設、厚さは中央にて七吋二分の一、之が總工費十八萬五千四百三十九弗九十九仙で、一哩平均三

萬五千弗であつた。然しそれは總工費で、其の中には頗る面倒な橋梁工事も含んで居つた、それもコンクリート工事である。其等を省ける道路舗設だけの費用は十三萬四千二十弗十二仙で、一哩平均二萬五千弗强に當つて居つた。此の費用は必ずしも廉くはない。戰前は一哩平均一萬弗であつたのが、戰後急激に斯く騰貴したのである。尤も今日は既に大いに低下して居ることであらうと思ふ。

开は兎もあれ、當時の一般工夫の賃銀は毎日三弗乃至四弗で、其の親方は一箇月百五十弗、其の監督は一箇月二百五十弗位であつた。之を日本と比較したら如何であらう乎。日本の工夫給は騰貴したと言つても、遥に其の以下である。我邦の十一年度のコンクリート工事豫算は一坪平均十六圓餘としてあるから、工夫の賃銀の遥にそれ以下なる所から考へると、他の材料諸費の如何にも高價であることを思はざるを得ない。但右の工事は六月二十日に着手して九月二十二日に竣工し、總日數六十八日、二日平均九千三十八平方ヤードを進めたさうで、工事の能率は流石に數段進んで居ることを感じた。

其節シャトル市の工事請負一覽と云ふ様なものを讀んで見た。讀んだのは其の一部分に止まるが、許多の利益を得た。我輩の經驗に依ると、東京市などは、工事契約として、一工事毎に其の仕様書を作り其の調製にも、其の審査にも、其の配付にも、種々面倒な手續を取つたが、シャトル市の現に施行して居る所に據れば、各工事の様式は前以て一定してあつて、其の一覽の中に圖面を掲げ、説明を加へ、工事請負者には勿論、監督者にも、市會議員にも、一般市民にも、容易に其の方法、其の手續が解る様にしてあり、いざ工事と云ふ場合には、別段の計畫も手數も要せずして着手し得るのである。此事は頗る簡單で便利であると思ふた、のみならず又確實にして至極適當であると感ぜられた。日本の都市の電車工事にも、下水工事にも、若くは道路工事の類にも先づ此種の一覽書を作り置き、さうして之れを随時随處に適用することゝなつたならば、至極便利でもあり、且つ事務能率進捗の上に少なからざる貢獻あるべく、又工事に對する世間の疑惑を一掃する上にも多少の補益があらうと思ふのである。

米國の各都市に於ける道路舗設費の負擔者は、直接にも、間接にも、殆んご地主であると言つて差支

ない。地主の外自働車の乘用者が其の幾分を負擔して居るに過ぎない。先づ歩道ではコンクリート舗設が頗る多いと認めたが、其の費用は全部地主の負擔である。次に本道の舗設費用は、中央に在る電車を基點として左右兩側に區分し、兩側の地主が各其の二分の一を負擔して居る。されば歩道の建設に關しては、地主が其の費用の全部、本道の建設に關しては、地主が其の費用の二分の一を負擔して居るのが今日に於ける米國各都市の慣例である。本道の舗設に必要なる他の二分の一の費用は則ち自働車税の負擔である。概して斯かる方法に依つて居る。されば米國に於ける道路改良費の調達は日本の如き困難と面倒を感じない。必要なる經費は容易に且極めて迅速にズン〳〵調達されて居るのである。

稀に起る難問題は何かと言へば、沿道の地主が負担過重の爲め改良計畫を是認しないと抗議する場合である。理事者は此の場合に之を拋棄するの外ない之を拋棄して、地主が悔悟し同意する機會を待つのである。其の地主の反對の爲め、他の接續路面が既に改良せられたるに拘はらず、獨り其の方面のみ改良せられずに拋棄されてあることは、其の方面住民の齊しく忍ぶ能はざる所である。從つて地主も遂に我を折ることになる。のみならず、それが地主の利益でもあると云ふ道理が漸く領解せられて、後には得心して都市當局の計畫に應ずることになる。此の如き關係で、他より遲れて現に工事しつゝある場所を我輩は幾箇所も實見したのである。之が爲め米國に於ける道路舗設費の負擔徴收は如何にも簡單であることを感じたが、元來同國に於ては、地主と家主とは、極めて少數の例外を除くの外、一般に同一人である。日本の都市の地主と家主とが多く別人になつて居る情態とは全然趣を異にして居る。

前述の如く、歩道の舗設費用が全部地主の負擔である關係上、新たに住宅地を郊外に開設する地主に在つては、そこに家屋を新築すると同時に、其の歩道をも併せて舗設し、其の部分は其儘都市へ提供するものが少くない。歩道の舗設は、水道や、電燈や電話と略ぼ同様なもので、其の設備の無い家屋には今日の米國では殆んど住み手がない。故に家屋を建築する者は、皆其の家屋に電話を備へ、水道を引き下水を設け、電燈瓦斯を用意して賣り出し、若くは貸し出すと同樣に、其の歩道の舗設をも當然の設備

として、家屋の建築と同時に、若くはそれよりも少しく早目に着手し、以て一般の來往に便利にし、廣く顧客の注意を惹くことに努めて居る。その結果は米國の各地に新らしい美しい住宅地が頻々として建設せられ、日に月に面目を革めつゝある。

尙海外の都市を見るに從ひ、日本の都市に不足を感ぜらるゝ一は陸橋である。海外の都市には陸橋が頗る多いのに、日本の都市にはそれが殆んど見當らない。現に日本の首都たる東京市にも陸橋は殆んど絕無である。我輩は東京市の交通改善の一端として將來此の種のものを作ることに努力すべきであらうと思ふ。言ふまでもなく、日本の都市、殊に東京市の如きは割合に凸凹の多い處で、中間に窪地を湛へて、其の兩翼が小高い地勢に爲つて居るが、其の小高い甲の地點から小高い乙の地點に向ひ、中間の窪地を跨いで橋を架ける、之が我輩の此に言ふ所の陸橋である。此種の橋が架設せらるゝときは、從來の通路の外に、此の一新線路が加へらるゝ譯で、それだけ交通機關が擴張整備せらるゝのみならず、此の設備のために、在來の甲乙の高地から中間の窪地へ降りたり上つたりした面倒や困難をも免かるゝことが出來て、どの位、交通を發達せしむるか知れない東京市その他日本の都市には此の種の新路を作り添ふべき必要の場所が多いやうに思ふ。

猶ほそれのみならず、以上の如き凸凹の地上に對し、其の高い處を削り、低い處を盛り上げて、阪路の勾配を緩和し、人車の交通に便にする工夫も必要であると考へる。海外の諸都市には常に此の種の計畫が行はれて居る。現に今回の渡米中にも往返の途次處々にて此の種の事業を目にした。

大連の一市民として

本會賛助員　竹中政一

近來社會事業の研究や實行が中々盛になつて來て誠に結構なことです。次に申出づる所は社會事業の

本來の施設でないものもあるかと思はれますが、等しく一般公衆の利便の爲になることは同樣ですから私は大連の一市民として之を述べます。

（一）倶樂部の設立と之か利用　滿鐵でも之が必要を認め、盛に提唱した結果、社員倶樂部を完成せしむることに氣運は向ひ、着々實行の歩を進めて居ますが、大連市の樣な所にも、一般倶樂部を必要とする時代になつたのではなからうかと思はれます。立派な倶樂部が各所に出來て、其所に玉突、圍碁、將棊その他の遊戯具の備付も爲し、謠曲、音樂その他の會合等の催しもやり、新聞雜誌や圖書の閲覽も出來、更に進んでは簡單な飲食等も出來る樣になれば何を苦しんで待合に行つたり、或は如何はしい「カフエー」に出入したり、逢坂町や小崗子邊を迂路付いたりして、澤山の金を遣ひ、身の健康を害し、徒らに奥樣方の御機嫌を害し、家庭の不和まで引起す必要があらうか。一言にして盡せば待合生活を變して倶樂部生活にする事にしたいのである。

（二）船舶出入時刻周知法　埠頭に船舶が出入する毎に送迎を欲する人々が埠頭又は商船會社等に聞き合はせる電話の數は、何百何千通に上る樣に思はれる。聞き合せる方は一人宛だが、夫れても二三回位は電話をかける、之を總計すれば太した回數になる交換手も多忙を極めなければならぬ、而かも聞き合せた結果、正確なことは判らぬ場合が多い。尋ねられた方は全部の相手方に同樣な返事をしなければならぬ結果、人情としてうるさくもあり、また實際正確に返事し兼ねる場合もあり、隨つて不親切だなど評せらるゝ場合も少なくはない。是等を一掃して手數と混雜とを省き、正確に其出入を周知せしむる方法はなからうか。拙案の一つを記せば

信號標の設置　南山麓又は測候所附近の市内各所より觀望の利く所に高柱を建て、之に三箇の旗（又は圓環）を揭揚することゝし

（一）船舶港外着の時（上陸までに約一時間位）は旗一箇を揭揚す、（二）船舶檢疫終了の時（上陸までに約四十分間位）は更らに一箇の旗を加ふ、（三）船舶岸壁に近つきたる時（上陸までに約二十分間位）は更らに一箇の旗を加ふ

市中の人々は此旗を見て、其數に依り、旗一箇の間は船舶到着を豫報したるものと心得、二箇の揚るを待つて電車、馬車又は腕車にて埠頭に赴きても間

に合ふべく、三箇揃つた后は自働車にて驅付けるものと心得て居れば可からう。

是れで問題となるは、市内各所から見通しの付く位置を選定するに意を用ゆること、埠頭と此の信號との聯絡を正確に取つて貰ふこと、及び設備費と多少の維持費との問題位だらうが、それは必ずしも別に六け敷いことではなく、今の大連の力を以てして出來ないものではあるまいと思ふ。

(三)午砲の代用法　陸縮の結果か何かで、近く各地の午砲が廢止されると云ふことであるが、正確なる時刻の標準を何かに取りたいことは萬人の望む所である。依て午砲の廢止されたる上は、市の經費を以て之を繼續することも一案だらうが、之には相當の豫算も要ることであるから、一番金が要らなくて而うして普遍的であるのは電燈の滅點であると思ふ豫め新聞か何かで一般に周知せしめて、發電所の方で毎日一定の時刻(午後は八時又は九時が適當だらう)に二秒か三秒かの間電燈を一齊に消しその一旦消したものを再び點火した時を以て正確なる時刻とするの方法を採つては如何かと思ふ。

各國の失業保險と我國のそれ

協調會理事　永井亨

英國では千九百十一年非常な英斷を以て强制國立失業保險制度を設けて同十二年から之れを實施した併し英國の强制的失業保險は總ての職業を包含したものではなく、諸種の失業中危險の最も大なるもののみに限られて居る、即ち建築土木業、造船業、機械製鐵業、製車業、木挽業に從事する勞働者二百二十二萬人であつたが、戰爭中即ち一九一六年に至り化學工業、護謨製造業、皮革業、煉瓦業等に其の適用範圍を擴大し、人員に於て百五十萬人を增加したのであつた。其後又千九百十九年に至り、遂に農業勞働者を除く一切の勞働者及び之に準ずる精神勞働者百二十萬人にまで此法を適用する事とした、そして國立職業紹介所と相俟つて失業者の救濟に盡力して居るのである。尚ほ又その組織は政府の直營であ

つて、政府は失業保險局を設置して救濟金の財源を蓄積してゐる。且つ失業保險局は勞働組合と聯絡を保つて、其の補助と協同とによつて、其の經營を助ける事としてゐる。失業保險の料金の拂込は、印紙貼用に依る事として、雇主に委託し、その額に雇主勞働者とも毎週十錢を醵出し、政府は雇主、勞働者の拂込金の三分の一を補助する。そして勞働者が失業に際會した時には、一箇年十五週間以內、毎週男一人に十五志、妻に五志、子供に一志の定額が支給される。併し此の救濟金は失業最初の週間には受ける事が出來ない。且つ保險加入の六箇月間は失業救濟金を受ける資格の無い事になつて居る。以上が英國の失業保險の梗概で、現在世界中最も進歩したる立法である。故に他の歐洲諸國は皆範を之に則つて失業保險制度を設けて居るのである。

併し獨逸などは現在左ほど失業問題に苦しまないまた佛伊兩國の如きも元來半農半工の國であるから失業者は自づと田舍に歸つて農作に從事するものが多いので、依然として産業の恢復せざるにも拘らず昨年下半期此の方、失業問題の緩和を見るに至つた之に反して英吉利は純然たる工業國であるから、産業の恢復を見ざる以上、常に失業問題に苦しまざるを得ないのである。そこで、職業紹介所を國立とし或は政府が工業團體を組織して、大仕掛けな土木建築事業を營んで、失業者を救濟する一方、前述の如き失業保險法によつて、其慘害を少からしめんとして、隨分骨を折つて居るが、夫でも今尙十分に此問題を解決する事が出來ないで困つて居る。加ふるに折角失業保險を實施して見た結果、頗る面白からざる現象が現出して來た。夫れは戰後物價の低下に隨つて、此の定額支給を受けるものゝ中に、益々徒食者の增加して行く傾向のある事である。佛蘭西でも失業手當として一日一人最高九法、妻子一人每に一法を與へて居るが、之も矢張り徒食者の生ずる點に於て困つて居る。其他失業保險は、其の取扱ひ上に於も、失業の價値の判別、失業の原因、勞働爭議に對する態度等に關して、種々なる難關がある爲めに、其の發達を妨害されて居る。故に此の保險は失業者救濟方法の全部ではない。卽ち失業に對する唯一最善の方法と認めることは出來ない。

そこで英吉利其他の國でも、前記の如く職業紹介土木建築業の開始を始め、民間各會社に補助を與へ

て、失業者を出さゞる様にする事に努めて居る、亞米利加では歐洲各國ほど經濟界の恐慌に出會はないが、それでも四五百人の失業者を出したので、大統領は昨秋大仕掛の調査會を開いた。併し未だ失業保險法を制定するでもなければ、又近き將來に於て其考へがあるでも無い様である。蓋し其所以は、第一歐洲に於ける失業保險の實施の結果が左程面白くない事と、又非常に巨額の金がかゝる事と（英國では之が爲に一億圓を投じて居る）、夫から亞米利加は天然の資源に富んで居るから、外に良い職業を求めるやう骨を折つた方が良いと云ふ考らしい。

然らば我國は今後如何にすべきかと云ふに、勿論失業保險法を制定するも良いが、現在のところ失業問題の最も少い所は、世界中獨逸を第一とし、我國を第二とする狀態であり、又失業保險は實施上種々の困難を伴ひ、加之巨額の金を要する次第であるから、愼重に研究する必要がある。所が我國には失業問題解決の爲めに他國に類例を見ない獨特の慣習が行はれて居る。それは機械工業などでは殆ど申合せた様に失業者に對して解雇手當を出して居る事である。之は會社により或は内規で定めて居る所もある併し會社によつて其の額も甚しく違ひ、中には一切出さない所もあつて、現狀の儘では到底是を以て安心する事は出來ないが、今後法律を以て之を一定する様にしたならば宜しいと思ふ。されど若しも斯くする事が出來ない事情があらば、我國においても十年前英吉利で行つた失業保險に依つて造船、船鐵、其他の機械工業及び重要なる産業に從事する勞働者又は今日財界不況の關係上最も影響を蒙れる一部のものに對して、失業保險法を布くことが良いと思ふ唯成るべく愼重に研究したいのである。

勞働者の簡易ホテル

大阪市北區相生町地先山の鼻八七山本宇一郎氏は天滿橋西突堤舊浪速館の建物を利用し勞働者のため簡易ホテル經營の願書を府保安課に提出した最初は同館を改造して二百五十名を收容し來年二月より三階建に改築して一千人まで收容出來るやう規模を擴大する筈で實費宿泊所、實費食堂、無料浴場、實費診療所、實費理髮所、人事相談所、新聞雜誌閲覽所、無料娛樂場等を併置し勞働者の慰安救濟に充てると云つてゐる同氏は豫て京橋詰で職業紹介所を經營しその後市立職業紹介所の新設と共に同所を市に讓渡し市吏員として勤務し最近では職を退き京橋口でテント張の簡易食堂を經營し交通社と稱し勞働者に安く飯を食はせてゐる感心な人であり之がため舊浪速館の持主高見某も無償で同館を提供したほどで時節柄面白い計畫であるが實質が木賃宿で府令により市内では木賃宿を許可せぬことになつてゐるから此點をどうしたものかと同課ではその許否につき研究中であると

研究會第壹回講演會

九月十五日、大連商業學校講堂に於て

滿洲社會事業研究會は九月十五日午後六時半より大連商業學校講堂において第壹回講演會を開いた開會前全會員に案内狀を發し三新聞に廣告し市中の要所々々に大廣告版又はポスターを掲示した眞面目な地味な講演會であるから斯く迄にしても到底多數の聽講者はあるまいと思つたのに男女約二百五十餘名の會員及び會員以外の傍聽者があつたのは本研究會の欣びに堪にぬ所である本講演會は會員以外のものにも傍聽隨意としたが今後の講演會も同樣である。

最初山田幹事長は本研究會創設の成行と其の旨趣目的を述べ猶ほ近代の社會事業が消極的救濟より積極的善導に移り前者よりも後者に重きを措き兩者相待つて行ふことゝなり隨つて近代社會事業は社會聯帶責任觀念を其の基調とし實行にも研究にも成るべく組織と統制を立て協力、互助、相共に勵み合つて共存共榮の新社會を建設せねばならぬとて夫より勞働問題に說き及ぼし勞資爭鬪を排して勞資協調を旨とすべき所以を述べ以上を以て開會の辭に代へた。

今副會長は『東京府管内に於ける社會施設の一班』と題して別項掲載の如き講演をなしたが之れは今氏が最近上京された序を以て特に調査研究せられしものにて滿洲の社會事業研究上並に實行上大いに參考とすべき價値あるものである。次に上村哲彌氏は『人格主義と社會事業』の題下に其の豐富なる思想と智識を傾倒して熱心に論し立てたが其の所說は追つて本研究會の機關雜誌たる本誌に掲載する筈である。次に評議員寄藤好實氏は『社會改良の根本義』といへる演題にて社會改良の根本は人間の改造卽ち立派な自覺せる德性と智識とに缺ぐる所なき人間を造り上ぐるに在るが而かも夫れは結局男女互に共性を尊重し以て結婚の神聖を期するにあるとて縷々一時間餘に涉りて詳說した本講演も追つて本誌に掲載するであらう。

最後に評議員脇谷撝謙氏は『平等の社會化か差別の社會化か』と題し簡單に說いて降壇斯くて十時散會した會長金子平吉氏は事故ありて出席されなかつた。

大連慈惠病院の施設及び内容

伏見臺分院の精神病患者を見る

大連市内南山麓の高燥な場所を占め、播磨町と加茂川町とに跨つた四千三百餘坪の箇所に巍然として建てられてあるのは、財團法人大連慈惠病院である一方市内伏見臺の一角、松山臺と隣接した閑靜にして且形勝の地位を占むる二千餘坪の地を選みて設けられてあるのは本病院の前身であつて、現在は其の分院たる精神病者の收容治療所である。

大連には、規模の宏大と經營の完備せる滿鐵會社の大連醫院があり、更に滿洲の風土病ともいふべき各種惡疫患者を收容治療する關東廳經營の療病院と特殊婦人の爲めの大連婦人病院とがあり、其他市内に於ける私設醫院の數は相當の數に上り、醫療、衛生の上に何等顧慮を要せぬ迄に略々完備して居ると稱して不可はない。併し社會化せる醫院、別語を以て言へば、無產階級者の爲めの施療機關若くは實費診療機關たり得るものは餘り之なく、其の社會的醫療機關たるものは唯此の大連慈惠病院あるのみである。大連療病院と大連婦人病院との二者は、特殊的病院と稱し得るも、大連慈惠病院の特に社會化せるとは日を同ふして論ずべきものでない。此の意味に於て、吾人は大連慈惠病院の施設及び內容について之を紹介するの徒爾ならざるを信ずる。

大連慈惠病院は財團法人組織で、斯くなつたのは大正四年の三月一日であるが、其の前身は基督敎有志に依て明治三十九年九月一日に創設された微々たる一箇の施療病院に過ぎなかつた。夫れは關東都督府が始めて關東州に州治を布ける年に設けられたのであつた。最初市内浪速町四丁目に開院し、翌四十年十月伏見臺に移轉した。現在の伏見臺分院の地所が則ち夫れである。當初の病院の規模は極めて狹少で、患者の收容せられたもの僅々十名内外に過ぎなかつたが、年々擴大し、十年度に至り、六七十名の收容力を有するに至つた。そこで大正四年三月一日を以て財團法人となり、次いで翌五年九月一日を以

て創立十周年の紀念會を開いたが、現在の箇所に宏壯なる病院を新築して移轉したのは、創立十二年紀念日に相當せる大正六年九月一日で、之より益々規模を擴大し、爾來之を本院とし、伏見臺舊舍を分院とし、以て今日に及べるものである。

大連慈惠病院の現在に於ける事業は凡そ之れを次の如き五種に區分して居る。

(一) 入院施療　(二) 入院委託　(三) 入院實費
(四) 外來施療　(五) 外來實費

是は本院に於ける患者に對する診療組織の大綱であるが、此外獨り慈惠病院に見るべく他に於て見る事の出來ないのは伏見臺分院に於ける精神病者の收容である。今此等に就て大要を説述すると

施療は、其の入院者と外來者とを問はず、無資無產何等賴るなき窮苦に惱める病者を救治するを目的とし、別に委託治療なるものあり、之れは民政署、市役所、警務署、赤十字社、其他の委託に依て病者其他の窮民を收容するもので、殆ど施療患者と大差はないが、唯幾許か委託費を收入する點に於て普通施療と異なつて居るのである。實費患者は、其の入院者と外來者とを問はず、中產階級者若くは夫れ以下の階級者の負擔能力ありと認め得るものから、醫療及び收容に對する實費のみを徵收して診療するものである。

要するに、大連慈惠病院は中產階級者又は夫れ以下の無產階級者の醫療機關で、此の根本目的に立脚し、社會施設の一として、其の任務を遂行して居るのである。そこで、今日までに如何なる成績を收めたかといふと、過去十箇年間、卽ち大正元年(明治四十五年)一月一日より大正十年十二月三十一日までの成績は、左に擧示するが如くである。

過去十箇年間の患者總數其他

入院施療患者　六八三名、內治癒三九五名、死亡一七七名、轉歸一一八名
入院委託患者　七五四名、內治癒三九七名、死亡二四六名、轉歸一六二名
入院實費患者　三、七九五名、內治癒三、一〇七名死亡四二〇名、轉歸二五六名
外來療患者　五、一八六名、內死亡三五名
外來實費患者　一六、六四二名、內死亡一一二名

更に明治三十九年創立以後の總數は患者總員數三六三〇四名であつて、內譯は

施療患者　(入院外來)　九、二七〇名
實費患者　(同　上)　二四、六九七名

委託患者　（同　上）　一、〇三七名
内死亡　（同　上）　一、三〇〇名

附言死亡率比較的多いのは收容患者（施療委託）の多數が重症者又は引取人なき行路病者などである故である。

現在本院の收容せる患者は約六十名で、分院の收容せる精神病者は二十二名である。而して本院は約百二十名、分院は約五十名の患者收容力を有して居るといふ事である。余は最近伏見臺の精神病舍を視察したから其の實況を記して見よう。

柴田病院理事長の令弟に導かれて精神者の病室を窺つた。病棟は前年の新築に係つたもので、普通病室と保護室とがあり、更に之を男患者と女患者とに區分收容して居る。病棟の內庭が患者の運動場で、患者は日中自由に病室から運動場に出入することが出來る。然し運動場の一方出入口には鍵を下してあるから患者は病室又は運動場以外に一歩も外出する事は出來ないのである。

始め擔任醫の精神病專攻醫なる林鴻吉氏から收容患者の病態を聽取したが、夫れに依ると、二十二名の患者は、男六名女十六名で、之を病名によつて分つと、早發性痴呆（破爪性、緊張性、妄想性）が男四名女十一名を占め、外に躁狂女二名、老人

性痴呆性精神が女二名、梅毒性が原因となつた精神病が男一名、卒中性精神病が男一名、それから變質者女一名といふことであつた。

精神病者といふと、何となく悲慘な氣の毒な何ともいへない妙な氣持をそゝるもので、恐ろしい男凄いやうな女でも見るやうに、柴田氏の後について、先づ患者の運動場に入つた。

折しも丁度入口に洗濯物を乾して居た二十六七の婦人が居た。患者の附添人が患者の着衣を洗つて居るものと思つたが、其の婦人は石鹼を誰かに取られたとて呶鳴つて居た。可愛い小犬を連れた年齡四十歲以上の品のいゝ婦人がニコ〱一人で笑つて居た。脛もあらはに場內を何事か怒鳴りながら洗面器を打叩きつゝ夢中になつて驅けめぐる二十三四の小綺麗な女も居た。柴田氏はいづれも精神病者であると言ひ若い小綺麗なのは身の代金二千圓からの酌婦であると言はれた。

夫れから一々病室を覗いて見る。昨日まで柱や樹などに顏面を自ら打付けたとかで、頭中青黑く膨れ上つて居る五十位の婦人が、今日は靜かに衣服を縫つて居る。御召の單衣に羽織を着た若い奥さ

まらしい女が廊下にキョト〳〵人を眺めて居るのも凄いやうで又氣の毒だつた。二人の婆さんが柴田氏と余とに向つて盛んに氣焔を吐き、自分達を狂人扱ひにするは怪しからぬと言ふ、其態度と言語が明かに氣の狂ふて居る證據であるのに、自ら氣付かないとはソレが病氣であるとは云ひながら憐れである。今一人酌婦だつたといふ若い婦人が病室に物案じ顔に考ゐて居た。

男の方は予の見たとき病棟内の浴室に入浴中であつた。石鹼を使つて入浴して居る風は、別段變つたところがなく、精神病者と見受けられなかつたが、それで立派なキ印であるさうな。保護室には一人も入つて居るものはなかつた。

柴田さんは盛んに病人と話をされた。其の話の工合は慣れたもので、聞いて居ると、トンチンカンの話になるから可笑しい。一人の婆さんに何年病院に居ると聞いたら、五年居るといふ、お前の何歳の時に入院したかと訊くと、六十歳の時と答へる、夫れではお前は何歳かと聞くと、さうね六十五歳ですと答へた。此邊は間違ひないが、段々問答する内に間違つて來るのである。

大體において、此處の患者は外形上甚だしく様子の變つたものはなく、普通の病人の様に病みほうけたのや苦痛に悩めるものは居ない。血色や容貌が病人らしくないのに、頭に悩みがあり、その爲め心に狂ひを生じたので、斯くて精神病舍に身を横たへねばならない悲惨の境遇となつたのは、一掬同情の涙なきを得ぬのである。余は此等の氣の毒な悲惨な精神病者に對して、慈惠病院が其の天職に努力し居るを心から感謝した。

尙附言したいのは、本年一月以降の入院患者は五十五名で、内支那人が七名であるさうだ。最近死亡したのが七名、退院するに至つたもの二十九名を算して居る。患者が男子に少く女子に多いといふ事は、何人も注意せねばならぬ點で、其處に男女兩性に對する種々の生理的並びに社會的事情の存することを知るべきであらう。

大連慈惠病院は永遠資金及び特別資金として約八萬圓の資金を有する外、恒久的財産はない、其の維持經營の資金は實費收入に依る外官廳其他の補助又は寄附に仰いて居る。年々支出約七萬圓を要し、收入は之に副はない場合が多いとの事である。此種の

社會施設は、今後一層その規模を擴張し、益々之を完備するの必要があるから、心ある人々は、此の重要にして切實なる社會的救濟事業に對して出來るだけ應分の援助をせねばなるまい。（大城）

大連市の市營住宅經營一班

大連市の發展膨脹と共に住宅難は數年來著るしく其度を高め來つた。此狀勢に鑑みて、市理事者が市會の協賛を得て計畫實行する事となつたのは、南山麓二萬餘坪の土地を關東廳から拂受げて之を一般市民に競賣し、其處に住宅建設の計畫を立てたこと、それから市直營の下に譚家屯に市營住宅を建築する事とで、後者は目下之が建築中に屬する。市は此等事業遂行に關する資金として政府より低利資金百萬圓の融通を受け得たのである。

大連市が社會事業として職業紹介所、人事相談所等を開始し、徐々其の成績を收めつゝあるは、前號本誌に詳報した通りであるが、今回は市營住宅建設に就て市の施設を紹介する事とする。玆に一言して置きたいのは、市は九月十九日市會を召集し、市營住宅貸付規程案を附議し、同時に社會事業の施設竝に之が委員設置案を附議したが、住宅貸付規程案に依ると、住宅種類は次の樣に區別される。

甲號住宅　家賃四〇圓、三五圓、二階建六戶、一戶間數五
乙號住宅　家賃三一圓、三〇圓、二階建一六戶、一戶間數四
丙號住宅　家賃二六圓、二五圓、二階建三六戶、一戶間數四
丁號住宅　家賃一八圓、一七圓、二階建三〇戶、一戶間數二
單身住宅　二階建一棟　（內洋式六坪二室一室代一二圓、九室三坪四室一室代七圓、和式六疊四室一室代九圓、和式四疊半洋式一室代七圓）

即ち住宅は總て二階建で、甲乙丙丁を合せて八十戶である。獨身住宅は二階建一棟で、和洋式四種に區分され、前表記の通り、十九室を有し、外に賄室食堂、浴場及び地下室、倉庫等を備へて居る。洋式六坪には二箇のベットを備へ、其他各室とも總ての設備に殆んど缺くるところがない。

八十八戶の市營住宅と一棟の獨身社宅とが、大連市の住宅難に對し如何なる程度まで緩和の妙用を現はすかは、今のところ分らないが、極めて高率なり

と稱せられ居る市内の家賃竝に下宿料金等に對して相當の刺戟を與ね、少くとも彼等當業者を反省せしめ、自然に家賃調節に資するところがあらうと思ふ市營住宅貸付規程案は左の如し。

市營住宅貸付規程　（大正十一年九月）

第一條　住宅の貸付を受けむとするものは保證人たるべきものを指定し市長に申込むべし。

前項の申込に對し貸付の承認を受けたる者は五日以内に所定の契約書を提出すべし。

市長において必要と認むるときは貸付に際し相當保證金を納付せしむることあるべし。

第二條　家賃は別表の通りとす但し市長に於て必要と認むるときは常任委員會の決議を經て之を變更することあるべし。

第三條　借主は毎月五日迄に其月の家賃を支拂ふべし但新に貸付を受けたる者は其の月に限り契約の際之を支拂ふものとす。

第四條　借家は之を他人に轉貸することを得ず。

第五條　居住者は市長の承認を受くるに非らざれば借家及其附屬品に加工し若くは模樣替をなすことを得ず。

借家又は其附屬物の修繕を要する時は遲滯なく市長に屆出べし。

第六條　市長は火災豫防其他取締上必要と認むる時は居住者の立會を得て隨時住宅内を檢査することを得、居住者は正當の理由なくして立會若くは檢査を拒むことを得ず。

第七條　居住者借家又は其附屬物を滅失又は毀損したる時は市長の指定に從ひ之を原形に復し又は其損害を賠償する事を要す。

第八條　居住者は常に借家の内外を整理し建物を汚損し又は比隣の迷惑となる行爲又は職業を爲すことを得ず。

第九條　借主にして左の各號の一に該當するときは市長は何時にても借家を退去せしむることを得

一、家賃を延滯したるとき

二、本規程に違背したるとき

三、住宅の改築移轉又は公益上特に必要なるとき

四、前各號の外風紀秩序を紊すの行爲あるとき同居者にして前項の行爲ありたりとき亦同じ

第十條　居住者が借家を退去せむとするときは五日前に市長に屆出て建物其の他附屬物の檢査を受くべし。

前項の場合において毀損又は滅失したるものあるときは退去前賠償すべきものとす。

附　則

本規程施行細則及施行期日は市長之を定む。

此等の市營住宅は十月末竣工し、十月より貸付け得るとの事である。市の該住宅建設に要する費用は約二十二三萬圓で、市は尚ほ本年度の住宅建設費として約十四五萬圓を有して居るが、之れにて年度内に第二期工事を爲すべく、之が敷地として南山麓の一部土地貸下を關東廳に出願中である。若し直ちに貸下許可を得ば、前記十四五萬圓を投じて、第二期市營住宅建設に着手するさうである。

市が如何に市營住宅を經營し、さうして市内家賃の調節を圖るか、建設資金の返還等に關し、如何なる特別會計に依るか。此等は勿論愼重の研究調査を要する所である。吾人は市營住宅が市の社會的施設として十分の成績を擧ぐるを切望すると同時に、尚此種の社會的施設が着々市に依つて企畫され實行されんことを望むものである。（一記者）

各國職業紹介所の運營

國際勞働局情報及び連絡部

第一回國際勞働總會が失業防止に關する條約案を決議して以來ここに約二年有半この間において右條約案はブルガリア。デンマルク。フインランド。グリース。インデア。イタリー。ノールウエー。ルーマニア。スヰーデン及びイギリスの十箇國に依つて既に批准せられ爾餘の諸國に於てもまた近き將來に於て批准せらるゝ筈である而して現在に於ては公益職業紹介所の設置せられたるもの總數二十箇國に及んで居る或る國々に於ては彼の條約案の採擇以前から既に之を實行して居つた此等諸國に於ける職業紹介所運營の根本原則を研究することは現在に於て新たに右運營の基礎を定めんとし又その改良を試みんとする國に取つて蓋し必ず益する所が多からう。

國家の管理　公益職業紹介所を始め都市その他の公共團體によつて設置せられた此の種の紹介所は一九〇〇年より一九一〇年に亙つて特にドイツ。オーストリア。ノールウエー。オランダ。スヰーデン。スイスなどの諸國に發達した然し幾干ならずして此の職業紹介の事業は地方的よりは寧ろ全國的の意義を有するものなる事が明かにせられたのでドイツ。オランダ。スイス等の諸國に於ては地方職業紹介所が相集つて聯合を組織するに至り夫れと共に一面政府もまた是等地方團體の事業を援助する爲めに補助金を支給するに至つた斯くして國營紹介所の設立は一九〇九年の法律により英國に之を見たるを以て嚆矢とするが爾來諸國の英國の例に倣ふもの續出し地方團體の紹介所もまた國營に移され若くは國家の直接管理に附せらるゝの傾向を生ずるに至つた。

然し公益紹介所に對して國權の干與を見るに至つた事は決して必ずしも此等の紹介所がそれが爲めに官僚的色彩に染められた事にはならなかつた多くの國において官營紹介所はその所屬する行政廳との關係において廣い範圍の自治を享有して居る特に使用者及び勞働

者の聯合會委員が單に紹介所の事業を監督するに止まらず更に進んで屢々それ自身行政委員會の如き權限を有して紹介所の活動を指揮して居る點に於て紹介所の自主權が明かに認められるベルギー。スペイン。フインランド。フランス。イタリー及スイスの諸國の如きに於て皆然りである斯くして職業紹介所は漸次進域に入つた。

職業紹介委員會　此の聯合委員會の主要なる職務は使用者及び勞働者雙方の信用を得る事によつて紹介所の事務並にその活動を容易ならしめんとするに在るそれ故この委員會は使用者及び勞働者の雙方を圓滿に代表する樣に構成せらるゝ事を必要とする。

多くの場合に於て委員の任命は使用者及び勞働者の團體と協議の上で行はれて居る(假令ベルギー。イギリス）他の國々に於ては此等の團體より豫め提出せられた候補者名簿に基いて任命される（例之デンマルク。フインランド。ノールウエー）又國によつては此等團體の直接指名による所もある（例之イタリー及ドイツの新法案）而してデンマルクに於ては數個の使用者團體と數個の勞働者團體が右候補者の推薦を爲す場合に公共團體は比例代表の方法によつて此等候補者中から委員を任命することに規定されて居るし又たルーマニア。ペンシルヴアニアに在りては使用者並びに勞働者の團體に對すると同樣に非組織勞働者、非組織使用者に對しても夫々に代表者選定の途が規定されてある。

或る國々の法制にては委員會に使用者及び勞働者の代表者の外に政府又は公共團體の代表者をも加へる事としてある委員會の議長は常に不偏不黨の者を以て之に當てられる或國々では政府之を命じ他の國々では委員會自ら之を選ぶ後者の場合には通常監督官廳の認可を受ける事となつて居る。

料金不徴收　ワシントン條約案では公益紹介所は料金を徴收してはならぬ事になつて居るが此の規定は諸國に於て遵守されて居る然し國によつては多少の變更を加へて此の原則を適用して居る所もある例へばドイツの職業紹介所法案にては失業保險に加入せる勞働と然らざるものを區別し前者には紹介料を課せないが後の種類の勞働者には之を課する事となつて居る又たポーランドに於ては勞働者より料金を徴せないが使用者よりは勞働者を採用する毎に料金を、徴收する事となつて居る。

紹介者利用の强制　人を求むる使用者に對しても職を求むる勞働者に對しても紹介所に申込む事を强制的に要求する法制を設けんとの運動が或る國々に於て行はれて居る少くとも斯る申込を以て勞働者に對して失業保險金を支給するのを條件とする事が一般に行はるゝ樣になつた尤も一面使用者に對して申込を强制する傾向はだん〴〵少くなつたけれども此點に就ては或場合に或程度の强制を使用者側に加へて居るドイツ。チリ。イタリー。ポーランド。スイス。チエコスラボキア等の立法例は參考に値するものがある。

紹介所の分科　職業紹介所の內部に若干職業別の分科を設ける事は近時の整頓せる職業紹介所の最も顯著な特徵の一つであり又その成功の主要な原因となつて居る尤も斯くの如き分科を設ける爲には紹介所は相當大規模でなくてはならぬ而して尋常の規模の紹介所に在つては少くとも男女の二部に區別しそれぞれ別々の待合室と入口とを設けて居る。所によつては之に加ふるに少年職業相談所を以てし而して若年者の職業撰擇乃至勞働者又は徒弟としての就職口を求めしむるなど適當なる忠告を與へる事となつて居る。

紹介所と勞働爭議　使用者と勞働者との間に介在する職業紹介所が好成績を擧ぐる爲には此の雙方の信賴を得る事の必要なのは明かである此の故に紹介所は原則として中立でなくてはならぬ此の中立は通常勞働爭議に際して最も能く現はれる卽ち勞働爭議の爲めに或は使用者が勞働者を求め或は勞働者の職を求むる場合この使用者の求めに應ぜんとする勞働者並に彼の勞働者を雇入れんとする使用者に對して是等の使用者又は勞働者が現在の爭議に關係せることを通告するのである言葉を換へて之を申せば勞働爭議の存在を各方面に通告する事である。

例へばノールウエーに於ては或る勞働爭議の結果同盟罷業又は同盟工場閉鎖行はれ當事者の一方がその事業を紹介所に通報する時は紹介所を一般使用者及び勞働者に通告する目的を以て右の事實を揭示する事となつて居る。

フランス及スイスに於ては無職の勞働者が思ひ懸けなく紹介所の手によつて現に同盟罷業進行中の工場に送らるゝ事を防止する爲め一層嚴格な手續が取られて居る卽ち紹介所の役人は單に前記の如き揭示をなすに止まらず罷業なり閉

鎖なりの行はれて居る工場を紹介する際には一人一人の勞働者にその事實を通告する義務を負ふて居るのである其他の諸國に於ても大同小異の方法が行はれて居る。

爭議の調停　或る國々に於ては公益職業紹介所が少くともそれに附屬せる聯合委員會が勞働爭議の調停又は仲裁に與かつて居るベルギー。デンマルク若くはスペインなどが卽ち是である。

例へばデンマルクに於ては紹介所の手で或る事業に紹介した幾人かの勞働者が繰返し〳〵その職を捨てゝ戾つて來る樣な場合には假令實際に罷業や閉鎖が行はれて居なくとも紹介所は此の事實を內務省の勞働局長に通告するのである斯くして勞働局長は必要と認むる場合には使用者及び勞働者の團體に通告して產業爭議解決手續に從つて問題を處理せしめ或場合には解決がつくまで紹介所は勞働者を送らない尙若し正規の決定が與へられて而も使用者がその決定に於て定められた條件に從つて勞働者を雇入れない場合には紹介所は勞働局長の指令に則つて此くの如き使用者に對して一切勞働者を紹介しないことになつてゐる。

紹介と雇傭條件　多くの國々では紹介所は總ての缺員を登錄して雇傭條件の如何を區別する事なく適當な求職者があり次第之をその職業に紹介するのであるが或る二三の國々では或る程度以下に雇傭條件の劣つた職には勞働者を紹介しないのである例へばスペインの紹介所準則によると一定の程度以下の賃金を支拂ふ就職口には勞働者を紹介しないのみならず紹介所は尙ほ勞働時間其他の雇傭條件の適不適をも吟味すべき事となつて居る英國及びイタリーに於ても或る範圍內に於て此くの如き取扱方が實行されて居る。

紹介所數と連絡　イギリスイタリー等に於ては地方紹介所の數が隨分多いイギリスでは公益紹介所の數は四百に上り而も是等の紹介所は更に約一千の出張所又は支所を持つて居る（尤も現今では此等の紹介所は紹介事務所よりも寧ろ失業保險法の施行に關する事務を執つて居る）イタリーでは一昨年四月の調査では二百五十五の地方紹介所と四千四百二十五の地方職業紹介委員會があつた。

然しながら大概の國では地方紹介所の數は割合に少い卽ちベルギー三十三、カナダ七十六、デンマルク九十三、フィンランド二十五、フランス約二百三十、ノールウェ

ー四十九、オランダ約百スキーデン三十五、(支所を合して百三十三といふ數になる) スイス二十四と云ふ如き有樣である。

小町村に於ては例へば人口三萬未滿の町村に於ては特殊の業を職とする無職の勞働者に就職口を與へるやうな使用者の數は割合に少いそれ故に勞働者の方でも使用者の方でも紹介所の手を經るとは殆ど變らぬ位容易に且迅速に職なり職人なりを直接に知り得るのである而して彼等の希望がその町村内で滿たされない場合にはたゞ附近なる中心都市の紹介所に申込みさへすれば事が足りるのだ。

扨多くの國に於ては小地方(例へば郡)の紹介所相互間の聯絡を計る爲めに各大地方(例へば縣)毎に大地方紹介所を設け更に全國的な中央紹介所を設けて居る多くの場合人員及び經費節約の爲め或る地方紹介所が同時に大地方紹介所又は中央紹介所の事務を執る事となつて居る尙ほ地方紹介所相互間に直接に郵便電信電話等の方法によつて定期的に求人表求職表の廻送又は報告を行つて居る更に多くの國々では或る地方より他地方に赴く勞働者に無賃乘車證又は割引乘車劵を交付し或は其旅行上必要なる費用を立替へて此の地方間の紹介連絡を促進して居る。

今日迄の所ではまだ彼のワシントン條約案中にある如き國際勞働局の手を經て行はるゝ國際的職業紹介は實行されて居ないけれども國際的職業紹介は協約によつてフランスとイタリー。ポーランドとチエコスラボキア等との間に行はれて居る又多くの國に於て中央職業紹介所は勞働者の國際的の往住及び來住の事に關しても之れを管理するの責を荷うて居る。

失業救濟の關係　若し失業救濟の爲めに特殊の事業が政府の手によつて企てられた場合に此事業をして眞に有益ならしむる爲には使用せらるゝ勞働者の適不適を吟味するの必要な事は言を俟たない隨つて多くの國に於ては此種の事業に雇入るゝ勞働者は必ず公益紹介的の手を經べき事に定められて居るドイツ。デンマルク。イギリス。ポーランド等皆然り。

多くの國では公益基金から失業手當を受けて居る失業者は他の失業者に優先して此種の救濟事業に使用され得ることに定められて居る是は國家又は公共團體の財政政策上の便宜から來たものであるが此種の規定は現に國家より何等の補助をも受けて居ない失業者を非

常に苦しい立場に置く場合殊に經濟界不況の繼續する場合に一層そうである隨て餘り久しきに亙つて失業者であつた爲め失業保險による利益を受け盡したといふ如き氣の毒なる狀況にある失業者に對しては特に優先就職權を與ふべしとの議論が行はれて居る。

失業救濟事業に使用されて居る勞働者は通常の職業が見當り次第之に赴くべきである此種の目的の爲め救濟事業に於ける賃金は通常の事業よりも稍々低い樣に定められてある又ドイツ。イギリス等にあつては救濟事業に使用されつゝある勞働者は依然として紹介所の求職票のうへに存續し而して此等の者の爲めに求職に能ふ限りの努力を致す制度になつて居る。

カナダに於ては單に紹介所が救濟事業に使用さるべき適當な勞働者を選ぶに止まらず更に進んで産業不況の際には政府の注文を多くする事に努めて居る卽ち政府用品購買監理委員なるものが職業紹介機關と成るべく連絡を取つて後者の報告によつて或る産業が不況なる事を知つた時はその産業製造品が政府用の注文を受ける樣な仕組を取つて居るのである。

失業保險との關係　多くの國に於ては失業保險制度と職業紹介所制度との間に密接な關係が結ばれて居る蓋し後者の役目は或る勞働者が眞に職を失へることと而してその失職は決して本人の我儘若くは勝手に出でたるものにあらざる事を證明するにある。

失業保險の最も有效なる點は失業の結果として蒙る賃金損失の幾分を補償する事よりも寧ろ職業を失ふために伴ふ危險を能ふ限り少くし成るべく速かに職業を得るの途を保障するに存する。

イギリスに於ては紹介所は失業保險事務を管理してゐる紹介所は或る勞働者が事實且つ不本意に職を失ひ而も他に就くべき職なきことを確め且つその者が保險料の納付その他の義務を履行したる事を確めた上で保險金を支拂ふて居る然し經驗の示す所によれば此の失業保險と職業紹介との二制度が餘りに結合し過ぎる事は宜しくないソレは失業保險の管理は兎も角も行政であるから多少の官僚的な手續を免れないそれが爲め往々にして最も大切な職業紹介の機能の圓滑なる遂行を妨ぐるからである結局この二つの制度は各獨立の機能であつて各獨立の機關によつて行はるべきものである殊にこの二つの制度を運用するに必要とする事

務員乃至役員の資格並びに才幹は全く別々なものである。

ベルギー。デンマルク。フィンランド。ノールウエー。オランダ等の諸國では原則として失業保險の制度は勞働組合によつて實施されて居る政府はたゞ補助金を支給するのみで失業者の監視、保險制度濫用の防止等は大部分勞働組合自身の手に委ねられて居る勞働組合では組合員を相互に監視し且保險に加入せる組合員は何れも不正の防止に利害關係を有して居るから概して勞働組合の失業保險に關する監理は嚴格である殊に勞働組合はそれ自身組合員の就職することに利害關係を持つて居る然しそれにも拘らず失業手當を受くる失業者の求職票に登錄さるゝことを要求する事によつて公益職業紹介所が更に一段の監督を實行する傾向が次第に加はりつゝある。

結論　昨年來世界の勞働者が遭遇しつゝあるが如き經濟界の大恐慌は單に公益職業紹介所のみの力を以てしては假令その組織が如何に完全であるとしても十分に之を防止し得ないのみならず其の勞働者に及ぼす所の惡影響を補償する事すらも不可能である。

然し言はゞ慢性的な失業問題の救濟手段としては組織整頓せる職業紹介所が最良の制度である事は明かである殊に失業救濟の爲め特殊の事業を企劃せる國と失業保險制度を實行せる國とに於て此の制度の必要不可能なることは既に說明した所によつて明かであらう尙ほ勞働者の職業選擇殊に少年者の職業決定のうへに此の制度を運用せる國に在りては社會政策上甚大の功果が認められて居る。

惟ふに公益職業紹介所の制度は概して極く近年の產物であつて今や尙その發達の途上にあると言はねばならぬ多くの國に於て此の制度は戰後に至つて初めて設けられたのであつて今尙その創設を見ない國さへも少くない併し大戰以前より既にこの制度を有して居た國國に於ては最近に於てその運營上の改善と發達との顯著なるものがある然しながら諸國に於ける今日迄の幾多の經驗は上來略述する所によつて明かなる如く既にこの公益職業紹介制度を理想的に運營する上に於て根本原則となるべきものを暗示するに十分である。

（大阪朝日新聞所載）



勃牙利の强制勞働制度

國民皆勞主義とも言ふべきもの乎

巴爾幹の一角ブルガリアに實行せられてゐる强制勞働制度は案外成績優良であるとの理由で歐洲有識者の注目をひいて居たが最近ブルガリア政府から國際聯盟勞働局に對し實績調査方を依賴して來たその結果佛人ラザール氏が其任に當る事となつたが各國とも戰後經營に苦心の折柄とて多大の興味を以て其報告を待つてゐる。

强制勞働制度は首相スタンボリスキー氏の考案新設に係り千九百二十年五月二十三日以來實施せられ正に二年を經過してゐる一口にいへば徵兵制度の原則と方法をそのまゝ國家の勞務に適用したものであつて國民皆勞主義ともいふべきものである卽ち男子二十歲女子十六歲に達すれば國民の義務として無償を以て國家の勞務に服する事を規定し男子の服役期間は十二箇月、女子は六箇月と定めてある服役は毎年一月を以て始まる男子は徵兵制度の場合と等しく一定の建築物內に生活するも女子は各自家庭に留まつて勞務に服する制度となつてゐる毎年召集せられた男子は悉く先づ工業學校に收容せられて生徒としての大體の智識並に必要なる敎育を受けた後適當なる勞役に配置される女子に對しては各町村毎に敎師を巡廻せしめ家庭にゐるまゝ國家に必要な仕事をする仕組となつてゐる而して勞役服務義務年限は二十歲より五十歲までと定め必要な場合は何時にても非常召に應せねばならぬやうになつてゐる又男子十七歲、女子十二歲に達すれば志願兵として勞務に服し得る。勞務の主なる仕事は開墾、植林、灌漑、道路、鐵道建設上水下水道の敷設、架橋、官公署建築其他の公共事業である而して過去二年間に於て收め得た收穫は可なり莫大であつたと云ふ。

ブリガリアは巴爾幹において最も堅實なる國民である大戰後過激主義の影響を蒙ること最も少なき國である此の强制勞働制度の如きも社會主義に胚胎したものでない首相スタンボリスキーは議會において此の目的を說明し此の實行は(一)國家の生産力を增加し國家の經濟的恢復を速かならしむるにある(二)青年男女に對し肉體的並に智的敎育を與へ同時に勞働神聖の精神を涵養するにある(三)國家の

福祉に對する國民の熱誠を喚起し協議互助の精神を養ひ其の力に依りて國家の資源を増加開發するにあると述べ之れを以て眞の國家主義であると力說してゐる。

若し現在の徵兵制度が貧富貴賤の別なく國民平等的に兵役に服するといふ點において國防の民衆化といふ點において又國家の國防費を節約するといふ點において義勇兵制度より合理的のものであるとすれば此の國民皆兵主義を國民皆勞主義に換骨した强制勞働制度は其の創設實行がたとひ巴爾幹の一角にあるにもせよ眞面目に研究して見る必要があると思ふ。

（大阪毎日新聞所載）

國際勞働條約實施促進

社會政策學會の意見書

凡そ大工業の發達が現代國家富强の必要條件たるは固より論を俟たずと雖も其結果として勞働者及び一般人民の受くる影響は必しも喜ぶべき事のみにあらず大いに戰慄すべき惡弊の伴ふこと實に蔽ふべからざる事實なり故に歐米の諸國皆工場法その他の立法に依り勞働者の心身を保護し國民の福利を永遠に增進せんことを期せり我國にては曩に工場法及び鑛業法を設けたりと雖も現行諸法規は尙ほ極めて不備にして其の實際上の效果言ふに足るものなきは吾人の久しく遺憾としたる所なり。

然るに一九一九年の平和條約は新たに國際勞働會議を起して此問題を國際的に解決せんとし其の第一回の總會に於て採擇せられたる六個の條約案は我が政府に通告せられ昨年七月末以來樞密院の審議に附せられたりと聞く然れども其審議の經過は吾人與り聞くを得ざるのみならず坊間說をなすものあり政府は其批准を阻止するに意ありとさへ傳ふ是れ吾人の默視する能はざる所なり該條約の內容は何れも我が勞働立法史上に一新時代を劃すべき重要問題に屬し特に女子及び年少勞働者の徹夜業を禁止する件並に學齡兒童の就業を禁止する件は我國の現狀に照らし最も適切なるのみならず一日も早く其の實行を要する所の緊急事項なり我が社會政策學會の有志は多年內外諸國の社會政策を研究したる結果、此等條約案の批准が國民の福

利と我が大工業の健全なる發達の爲めに必要缺くべからざる事を確信し在朝の政治家が躊躇なく其の斷行に盡力せられんことを衷心より切望して止まざるなり。

　世間或は國際勞働會議に參加したる英佛等の諸國が右條約案を批准せざりしことを指摘し名を愼重に借りて我國の態度を消極的ならしめんとするものあれども此等の諸外國は決して六個の條約案の全部を拒絕したるにあらずして唯其內の一二特に急進的なるものゝみを再議に附せんとするものなり若し此理由に依りて條約案全部の批准を拒絕せば是れ明らかに不當の口實を設くるものにして世界の輿論は必ず我國の不信を責むるの時あるべし是れ外交上に於ける輿論の勢力增大したる時代に處して非常の不利を招くものと云はざるべからず況んや前記の案件は我が政府代表之を提けて同會議に臨み特殊國として列强の承認を得たるが故に其責任益々重加するに於てをや又飜つて之を內國の政策上より見るに當時我が政府の自ら提案したる所は我國情に適するものにして假令國際條約なしと雖も正に國內法として同樣の立法を爲すの必要あるなり然るに今に迨びて我が國產業の基礎未だ成らざるを唯一の理由として故らに其の實施を遲延せしめんとするが如きは吾人の到底忍ぶ能はざる所なり。

　今や勞資の關係漸く紛糾して我が國勞働者の一部は議會政治其者の效果までも否認し人心時に險惡に陷らんとする時に當り此重要にして而かも適切なる政策を行ふは偶々以て現在の爲政機關が社會政策上に於ても亦大いに爲すことあるを示すに足らん吾人は內外の形勢甚だ重大なるものあるを顧みて深憂に堪ねず此に研究の結果に成れる確信を披瀝し之れを國內及び國外の輿論に訴へ政府當局の反省を促さんとするものなり。

× × × × × ×

顧問及評議員異動

本研究會顧問公爵山縣伊三郎氏は關東長官を辭され男爵伊集院彥吉氏代つて關東長官となられしにつき追つて山縣氏の代りに伊集院長官を顧問に戴くべく猶ほ評議員のうち高野茂基氏は逝去され濱田正稻氏は鈴木商店を去らるゝにつき濱田氏の代りに同支店長平高寅太郎氏を推して評議員とし更に最近歐米各地を巡遊して歸連されし古澤丈作氏を評議員に推擧せり（研究會幹事）

× × × × × ×

新社會局の組織と事務

其の豫算は約七百萬圓見當

豫て問題となつて居つた新社會局基礎案は八月八日定例閣議で愈愈決定した當日は現在の內務省社會局所管に屬する事務以外新たに農商務省及び國勢院の所管事務中如何なる事項を移管すべきかに就て大體の範圍を限定したのであるが右決定に基き明十二年度より設置の新社會局は內務大臣の管理に屬するもので外局としての首腦部の組織は長官一名、勅任部長二名書記官(專任)五名若くは六名、事務官十名乃至十二名を以てし更に各省との聯絡機關として參與制度を設け各省局長中若干名を任命し尙ほ同樣の意味に於て關係者の書記官、事務官中兼任となる者も尠くない勅任部長に就ては閣僚間に更に一の調査部を設置し三部制とする意見もあつたが社會政策事務勞働行政事務は他の行政事務に比し一層調査事項と密接な關係を有するがため一部として分離せしむることは不便であるとの反對論があつて差當り基礎案としては二部制を採用することゝなつた。

而して新社會局の所管事項は從來の內務省社會局所管全部賑恤及び救濟に關する事項、軍事救護に關する事項、失業の救濟及び防止に關する事項、兒童保護に關する事項、其他社會事業に關する事項各調査會等と從來農商務省工務局所管中の工場法施行に伴ふ工場勞働者に關する事務の全部卽ち現行工場課勞働課事務の全部、健康保險に關する事務の全部、同上鑛山局所管の鑛業法の一部卽ち第五章鑛夫勞役扶助規則に關する事務、從來國勢院に於て取扱ひたる勞働統計並に一切社會事業、統計事務等を移管し更に外務省所管の國際勞働會議關係事項も新社會局の所管に關係を有するものは其所管は國際上の關係より依然外務所管をするが事實上の事務處理は新社會局に於て取扱ふ事となる次第である是等の官制細目は今後法制局に於て關係方面と會議のうへ順次成規の手續を經て決定の筈である但し新社會局は前述の如く十二年度より新設さるゝものであるから詳細の官制案及規定等の作成は尙後日に讓らるゝことになつた。

前記の如く旣に基礎案を決定した以上內務省は大藏省に對し旣に提出濟みの十二年度豫算概算書の

更改に着手する筈であるが其の要額として果して幾何の豫算を計上するかは猶ほ不明だが現在の內務省社會局のみでも各種補助費を合して約四百萬圓を計上して居るから農商務省等よりの移管もあり旁旁新社會局は約七百萬圓見當を計上するだらうと尤も右七百萬圓は例の健康保險法が十二年度にも尙實施されないものとしての計算であるから萬一該法が實施されるとすれば其施行に伴ふ國庫支出金等は相當巨額に上ることは明かで概算としては結局一千萬圓と下るまい併し政府は明年度から該保險法を實施する意嚮でない樣だから新社會局は前記の如く約七百萬圓見當を計上するだらうと。

工場勞働時間短縮

看過すべからざる現象

「八時間制實施」問題に關し近來企業者中には戰後工業界の沈衰に處し生產過剩を減ずる目的を以て自發的に勞働時間を短縮するもの增加せる爲め全體として工場勞働時間の著しく短縮したるは看過すべからざる事實なり今大阪市社會部に於て市內各工場に就き調査したる所に據れば官營工場に於て九時以上の長時勞働を課するものなく八時間半一工場、九時間六工場にして民間工場に於ては八時間制四十一、八時間三十分制四、九時間制四十二、九時間半制九、十時間制二十七、十一時間制十九工場にして外に六時間半、七時間、七時半各一箇所あり民間工場全體の平均時間は九時間十分にして官營工場の八時間五十六分に比し約十五分間長し更に之を業態別に見るに八時間制の最も多きは自覺せる職工の多き機械工業の二十二工場にして化學工業之に次ぐ、今各業態の平均勞働時間を示せば

纖維染色	十時間
機械工業	八時間二十八分
化學工業	八時間三十七分
飮食物工業	九時間八分
特殊工業	八時間五十四分
雜工業	九時間五十七分

女工を殊に多く使用する纖維工業の最も勞働時間長きは注目に値すべし休憩時間は官營工場は平均五十九分、民間工場五十分、之を業態別に見るに最も勞働時間の長き纖維工業は休憩時間最も長くして一時間三分、勞働時間の最も短き

機械工業は最も短くして四十二分全體の平均五十五分なり又公休日は官營工場に於ては一箇月四日最も多く民間工場には二日最も多し徹夜業をなすは百五十六の調査工場中八十二(約五割)を示し内半數は交代制、半數は通し制度なり又居殘り時間は最長五時間なるが大體においては二時間なり。

前科者の保護指導

社會政策上の一進歩である

サンガー夫人の産兒制限說がごうのマルクスの平等分配論がどうのと近頃重苦しい肩の凝るやうな議論で以て生存慾が物質化し其弊害と法規の缺陷を一層露骨に表はして來て競爭に次ぐに競爭を以てして其極を知らぬ狀態である此の生存慾所謂財とか慾望とか云ふことが益々強くなつて遺傳的に發作的に或は判斷力の弱いため遂には囹圄の辱を受くるものもあり又刑罰を受けた者の中にも情狀を酌量すべきものあり何等酌量の餘地のないものも少くないが此の反社會的厄介な前科者を指導し保護せんと司法省の直轄で全國の免囚保護事業者を以て組織されてゐる補成會にては鈴木檢事總長自ら會長となり而して行刑局の高官及び各府縣の裁判所長や典獄を以て顧問若しくは理事に戴いてゐる。

今年は第十回の研究會が六月中司法省の議刑局で開催されたが何と云つても相手が特種の精神病者や變態性な分子の多いことゝて指導保護の實を擧げる事は甚だ困難な事業であるが夫れかと云つて之を放任して置く譯にも行かず何とかして改過遷善の實を擧ねばならぬと云ふのが時代の要求で之がためには現行法律の改正をしなくてはならぬと云ふので補成會の連中は六月の會議で之が改正案を可決した其うち最も注目すべき事項は(一)或る條件の元に前科を抹消する事、(二)囚人の賞與金を削減せざる事の二つである。

第一項は從來前科者と云へば就職又は結婚等の場合に必ず其度毎に悲劇が演ぜられ彼等前科者は一生浮ぶべからずとの宣言を與へられたと等しく官吏の如き絕對に採用されなかたのである然るに此度決議された議案は滿三箇年間品行方正にして生活の安定を得且つ權

威ある保護會の證明を得たものは前科を削除するの法律を設けられたしと云ふのである、次に第二項の賞與金削減問題は在監中監獄法に違反した場合とか作業中過つて生じた損害は彼等が一月働いて二十錢を與へられる作業賞與金即ち汗と油の塊の內から削減辨償することになつてゐる爲め如何に正直に働き忠實にならんとしても之では囚人の精神的感化を一朝にして突き崩し却つて彼等を自暴自棄に陷らしむる虞があると云ふので此の賞與金削減問題は監獄法の改竄を要求すると云ふのである。

鈴木檢事總長も此の決議は重大な事項であるから凡ゆる努力を盡して此の福音を何百萬人かの前科者に與へたいものであると研究中であると云ひ又各保護者は輿論を喚起すべく二府八縣に亙り保護事業研究會を組織し谷田大阪控訴院長を會長とし補成會理事北島良吉氏及び安德會々長井上氏等が其の準備中であると云ふが社會政策上大いに注目に値ひするものと謂ふべく其の大成を祈りて止まぬ

理想的農村

北海道北見の國の湧別原野社名淵に農村許りから成る理想農村が造られる事となつた近代科學生活の一大缺陷として盛んに議論されてゐる宗敎と經濟とを飽まで合致せしめて行かうとするのが此の村の理想でこの村のリーダーは同地に不良兒童の家庭學校と農場を有する留岡幸助氏である現在同地には八十戶の農家が同氏の指導の下に耕作してゐるが之を一千五十町步の原野に百二十戶の農村を造り十七年前創設した小學校を擴張して高級學課をも課するものとする外靈の慰安所たる禮拜堂が建てられてあるが更に社會敎育を施す文化館をビルデンイングとなして童話劇、活動寫眞、幻燈等を演じ大祭日を特別慰安日として村芝居を催す更らに文化館に接續して體育館浴場を設けるそれから九つの谷々から採掘される三千年以前の土器石器化石等を資料に博物館や知識慾を滿足さす圖書館を設備するそして現在行はれつゝある秋季の農作物品評會農民慰安會には東京から講師藝人等を招いて大々的にやる外猶ほ製材工場、畜產部、敎育部、農業開墾日、用品係りの五門を置いて出來得る限り自足自給の生計を立てさせるといふ尙ほ同村落は八月十六日東宮殿下北海道御巡遊の際特に推賞の言葉を賜はつた家庭學校と相連絡せしめると

家庭の經濟的生活

伊藤文吉

我國の家庭生活では、從來倫理上道德上の立場から節約、節儉と云ふやうな言葉が能く用ゐられて一つの美德とせられて來た。處で是らの言葉の意味は、多くの場合極めて消極的で、單に物を始末するとか無駄を省くとか云ふ風の解釋、云はゞ道德的の見方で、眞に經濟的に立脚した節儉、節約は未だ充分に國民に理解されて居らない憾みがある。勿論道德的に節約節儉を論ずることも、極めて結構の事であるが、進んで家庭の經濟的生活を創造しようとするのには家庭の消費經濟の改善を道德的にばかりでなく、更に科學的にも研究して、本當の節約生活を開拓しなければならない。是までの退嬰的な枝葉に拘泥して大本を忘れたやうな不經濟な生活から脱却して眞個の「經濟的生活」を打ち立てゝ一家經濟の安定を得ることを努めなければならない。これが出來なければ、本當に物價下落を誘致して、國家の經濟を眞に充實せしめると云ふことは出來ない。

諸外國では、私人の消費經濟の狀態を明瞭にする爲めの方法として、家計調査と云ふ事が可なり久しい以前から行はれて、既に幾回か發表せられて居る。此の家計調査と云ふものは、廣く國民のあらゆる階級に亙つて、各家族に就いて種々の方面から考察し、生活の凡ての場合を數字的、統計的に深く調査研究したもので、それによつて、一般國民の生活狀態を知悉し得ると同時に、他面國民はこれを以て生活の一の目安として、自己の生活を處理して行くことが出來る。卽ち私人の消費經濟においてその全收入をいかやうに按排しいかなる割合に配合するを最も適當とするか、又時により處に應じ職業その他の社會的階級の異なるに從ひ、又所得の種類や家族の狀態の相違によつて、各人の家計にいかやうなる差違を生ずべきかを最も審らかに又最も明瞭に知り得ることが出來るのである。

そこで、此調査によつて、家庭生活に於て、衣食住の爲めに費す支出が、全體の收入に對して、いかなる割合に當つて居るかを考察すると、獨逸のエルンスト、エン

ゲル博士の發表した謂はゆる「エルゲンの法則」によると、一家族において其收入が増加した場合に(一)食費の百分率は次第に減少し(二)衣服費の百分率は殆ど變化なく、(三)住居費、光熱費の百分率もまた變化なく、(四)敎育、健康娯樂の百分率は次第に増加するとなされてある。これは十九世紀末の調査であるが、其後米國において三十二州に亘り二萬五千四百の家族に就いて調査した家計表によると、エンゲルの法則と多少結果を異にして來た。卽ち米國の法則では家族の收入の増加した場合に(一)食費の百分率は減少し、(二)衣服費の百分率は増加し、(三)住居費及び光熱費の百分率は減少し(四)敎育、健康、娯樂その他雜費は増加することになる。

なほ此の調査によると、全收入の三割五分乃至五割は食糧費、住居費は都會地で三割、地方で一割八分、衣服費は七分乃至一割五分光熱費は五分乃至八分に當つて居る。かく衣食住といふ事のために卽ち肉體の生活を遂ぐるがために全收入の約八割以上を費し、其他のものを漸くにして修養費又は貯蓄に振り向け得る狀態である事が知られる。かくの如くして、衣食住と云ふことの爲めには、殆ど全收入の大部分を費すのであるから之れに對する科學的並に經濟的の研究を徹底せしめ、眞の節約的經濟生活を創造することに充分の努力をなす必要が、今日の我國民に殊に痛切に存するのである。

家庭生活の社會化

家庭消費同盟會長　野田　正

日本の社會は家庭を度外視して出發して居るようです。卽ち隣の家とこちらの家との間に垣根があつて、一向お互の家庭の內容がわからない。殊に學校などは經營者が高い塀を廻らして社會と分離し交通は門だけであると云つたやうなもので、社會は學校の延長であるなどゝ申しながら、授業は成程時間をキチンと始め、また退出しますが、さて一歩外に出ると、時の宣傳者などが喧しく云はないと時間を勵行しないと云ふやうになります。さて大戰終了後外國では

近ごろ能率を上げるといふことを非常に重んずるやうになりましたそれには共同の力を出さなくてはならぬ、隨つてまづ家庭生活を社會化し或はまた共同化していかなくてはならぬといふことが非常な重大問題になつてゐます。

所でアメリカの如きは、洗濯デーを木曜日ときめて、一町内で共同に大洗濯をやる。また御用聞きといふものは全然なくて、各町內にポストがあつて、日用品の購買目錄を各家庭の主婦が入れておくと、商人がやつて來て御注文の品を一纒めにして持つて來る、そして品物の配達としては四貫目を標準にして四錢でやつてゐます。總てがこのやうに共同的て、牛肉でも野菜でも大量で一町內が買ふわけですから、卸賣小賣との差が小さうございます。又イギリスの小學校では、惡癖矯正の機關として每日兒童の性格變化に注意し、各自の意見をまとめ、それを新聞にして、兒童の家庭にあなたの家の誰さんはかういふことに注意したらよいでせう、と云ふことを公開し、その子一人の惡いことは生徒全體が責任を負ふべきものとして共同的に矯正するやうにし、買物と同時に、心理の共同化を唱へて居ます。なほニュヨークでは、會員すべてが上つ張りを着るといふ會や、ソルトレーキ湖畔のソルトレーキシテイーといふ街では、不用の電燈を消す會があります。日本でも公設市場を利用するに各家庭が當番をきめて買物にゆくとか之を共同的にやつたら餘程時間が省け經濟になると思ひます。

要するに、從來の日本の家庭生活はダラシないために、各家庭の主婦が終日あくそくと譯の分からぬことに費やしてしまふのですが歐洲に產業革命の起つたのは、第一に家庭の主婦から炊事の時間を奪つて、生產方面に使ふといふことからでありますから、教育にしても、經濟にしても、科學を應用して生活を合理的にするのが最も必要で、必ずや近き將來にエフイシエンシー尊重の時代が實現するであらうと思はれます。

○○○○○○○○

活動寫眞の立體化　今回活動寫眞界の單調を破る面白い發明が出來た、市俄古市の活動寫眞業者バーネイ・ハリス氏の發明である、それに依ると先づ寫眞を撮影するときに右の眼で見たものと左の眼で見たものと二つ撮影し現像の時にその二つのフルイムが重ねられて一つのフイルムとなつて出來上る、この二重に寫されたフイルムはこれを映寫するときに二つの映寫口を有する映寫器械に掛けるのである、そうすればスクリーンの上に映寫されるところは一方の口から出るものは右眼からのもの他の口から出るものは左眼から見たものでその結果映畫が立體的に見ゆるのである

學ぶべき米國生活の美點

矯風會々頭　小崎千代子

すべて物は目に馴れて仕舞ふとその眞相を觀拔くことは出來ないもので、かう云ふ意味からは、今度の北米旅行は本當に私には總てのものが鮮やかに寫つて來ました先づ感心したのは、シャトルに上陸して洋服を買ひました時、一流の衣裳屋に參りますと、どんな人にも恰好な既成品が用意してありまして、註文して三時間も立つと少しばかり直すところを直して目下の流行物を身に着けることが出來ました。かうした既成品を盛んに用ひることは、衣裳の値段を餘程廉くします。現に私は三越で三十圓許りのオーバーセーターを用意して行きましたが、彼の地では七弗許りでもつと氣の利いた恰好の良いものが得られました。既成品を號數でやる方法は確かに物を廉くするよい方法だと感じました同じシャトルで驚いた事は、私の持參した懷中時計が何度修繕しても狂ひが出來て困つてゐましたのが、シャトルで修繕させましたら午後の二時に依賴したのが午後五時になるとちやんと直つて參りました。大事な時計を一週間も貯かつてなかなか直して吳れない日本の商店に比べて、何といふ能率的な事務的なやり方でせう。このきびきびした彼の地の仕事振りには感心せずにはゐられません。

又私が紐育で乘らして貰うた自動車の運轉手ですが、主人が「何うかこのお客を大事に送り屆けて下さい」と言はれた時の答に「勿論これは私の自動車ですから…」とはつきり云ひました。お客が大事だとか何うだとか云ふ考へでなくて、自分自身の自動車だから言ふまでもなく大事にすると云ふので、職業に對する責任感は一寸日本人とは變つてをります。同じく紐育に參りました時に、私が厄介になりました或る奧様は、五人の子供を持ちながら、一人の女中で家を切り盛りする許りでなく、相當社會的活動を續けてゐましたが此の手腕は學ぶべき點が多いと思ひました。此の方も自分自身で自動車を運轉するのですから驚きます。尤も彼の地では自動車の値が安し、ガソリンが廉し、お負けに稅金が無いので、經費が餘り掛らず、男子は勿論、婦人も自動車を運轉する勇氣と技倆があるのです

一體に亞米利加の婦人がお轉婆だと云ふ批評は當つてゐると云はねばなりませんが、社交の下手な話の拙い私たち日本婦人から見てはいかにも生々した愉快な内容に富んだ生活を表現してゐる樣子が羨ましい程に思はれました。

ムダの多い不經濟な生活

小橋三四子

今度の歐米旅行中、米國の或婦人記者より「貴女の國では少くとも五十枚の着物がないと日常の生活が出來ないと云ふ事ですが」と問はれましたので、自分でも今更のやうに考へて見ますと、如何にも不審な程に種々厄介な着物の數があります。假に中流階級の者でありましても、晴着、日常着、其他を合せますと、冬着が十六七枚春着が七八枚、夏着が十五六枚といふ工合で、此の外に帶も七本や八本は必要で、其のうへ足袋だとか襦袢襟、襦袢の袖などゝ云ふ細細したものが要ります。それに簞笥の如きものも是非なくてはなりませんやうな始末で、誠に複雜で且不經濟なことが米國の婦人記者より訊ねられて始めて心付いたやうなわけで、誠に恥しく思ひました。之が洋裝でありますれば、オーバーが二枚、夏冬で上衣及びスカートが各三四枚、襦袢が四五枚それに靴と靴下位のもので、其他特に必要なものは帽子位のものでありますから、和服より餘程手數は省け、又身輕で、それから第一經濟的であると考へます。

最近に獨逸へ行つたものは誰でも痛切に感ずるでせうが、獨逸の婦人等は布呂敷に穴を穿けたと形容詞を用ひるやうな服を平氣で着てゐます。我國では、現在最も生計困難であると傳へられてゐる中流階級でさへ、前に申すやうな有樣でありまして、上流階級等に至つては申すまでもなく餘分な物ばかり多く、之を獨逸の現狀に較べて見ますと、餘程考究する必要があらうと思ひます。我國に於ては衣服の改良のみでなく、食事の改良、住宅の改良など種々な點に改善を要するものがあります。大體に於て東洋の食物は非常に細かく切りこざみ、食器の分數頗る多く料理の手數の掛かる事は到底お話になりません。獨逸では、牛など

を賠償代として佛蘭西へ出すので肉などは殆んど食料に供せられず來客には特に良い料理も出しますが、普通は黑パンと植物製のバタと穀物製のコーヒーとを常食としてゐる程に悲慘な狀態で、手數は餘り掛からず、之を生活難に苦められてゐると云ふ我國に較べて見ると。國民は聊かクスグツたい事であらうと思ひます。又我國の如き住宅難に苦しむ國は無いと思ひます。日本の住宅と云へば、玄關であるとか何とか無駄の多い不經濟な馱々廣い家で、而して婦人が此の複雜な生活に全生涯を投じても、尚且つ充分行屆かないと云ふ事は、甚だ遺憾であります。英國では一間を如何にして慰安の爲めに利用し得るかと云ふことに苦心してゐる有樣で、ヌベルリンでは住宅難の對策として、將軍の家と云はず、其他豪家を問はず、空間には總て課税すると云ふ方針を採つてゐますが、之などは最も機宜を得たものと感心しました。で私は、我國に於ける如上の諸問題は當然改善を要する次第で、尚又之を實行するには一に婦人の自覺に俟つの外ないと思ひます。

錢使ひと婦人

最も家庭向きで能くしまつて錢使ひの細かなのは佛蘭西の婦人であるさうだ從つて物を賣る側から「惡いお客が來た」と云ふ場合は佛蘭西婦人の事ださうである其の次が亞米利加の婦人で之は吝嗇坊と云ふのでなく無駄なものは買はぬ身分不相應なものは買はぬ買ひたくても財布を調べて金が足らぬ時は公然と「品は氣に入りましたが私には買ふ力がないから買へません」と云つて店を出てゆく態度は實にハツキリしたものださうだ身分不相應と知りながら體裁や虛榮の爲めに買うて仕舞ふ日本婦人には洵によい手本である。

戰前一番錢使ひの華々しかつたのは露西亞婦人次で獨逸婦人、英國婦人、支那婦人、米國婦人、佛蘭西婦人だつた相だが戰後の形勢が變つてからは英國が第一等で却つて和蘭のやうな第二流の小國の方が華々しく使ふさうだ成金の多い金持國の米國婦人が何うしてこれ程までに經濟思想が發達したかと云ふにあの國には華族といふものが無く勳位階級と云ふものがなく一切を通じて金が萬事だと云ふことと而して此の物質思想が小さな極めて頑是ない子供の時から養はれてゐるからだといふ事だ。

社會問題彙報

◎兒童と婦人の圖書館

滿鐵では婦人並に兒童専用の圖書館を大連市内に設置すべく之が計畫中であるが本年中に竣工の豫定になつてゐる近江町の消費組合事務所の新築と共に同建物の階下は消費組合の事務所となり階上は婦人圖書館並に娯樂室となる筈でまた兒童圖書館は現在の北公園圖書館を改造し其の内容を新たにし同館の附屬として設備される筈である之に就いて滿鐵圖書館長たる神田城太郎氏は語る

現在の近江町の圖書館に集合するものは殆ど婦人で時には井戸端會議まで開かれるといふ有様であるから設備さへすれば必ず繁昌するだらうと思つてゐる滿洲では内地に較べて比較にならぬほど讀書熱が盛んで誠に喜ばしいことであるが婦人に至つては未だ圖書館に來て勉強して見やうと云ふ者は至つて少いこれは婦人が服装なぞを氣にかける關係からつい外出を鈍るための結果であることと勿論であらうが又一つには婦人のための設備が何處の圖書館にも無いと云ふのも有力な原因だらうと思ふ故に婦人のための設備を爲した婦人圖書館なるものを設置することは誠に必要なことであるは勿論である消費組合の事務所の建物は本年中に出來上る豫定であるから竣工と共に早速着手する筈で又兒童圖書館に就いては現在の北公園圖書館の組織を全く變へて獨立したものを作れば良いやうなものゝ北公園附近には獨身宿舍其他社宅もあることゆゑ全然現在のものを廢止して獨立した兒童圖書館を設置することは出來ない譯である

◎三千圓の理想住宅

平和博の文化村の改良住宅が近來東京市郊外に實際化してポツ／＼眼につき出したさうな今建築費二千八百八十圓でできた中流向の氣の利いた住宅を紹介して見よう所は東京府下下落合の二〇九五地の高臺で持主は島津科學製作所の取締役島津原吉氏であるが社會のために貸家として試みに建てたものである地を百坪に仕切つて住宅の建坪は平家で十九坪二分五厘勾配に趣のある赤瓦屋根黒杉の板壁に硝子障子を白く塗つた肱懸椽といふ奴で外觀は西洋住宅であるが内部は九分通り日本式である勿論純西洋住宅を志す人には不向に定つてゐるが少しでも文化的に住宅を作りたい考で費用も僅かで便宜な所をねらふ人にはいい參考である此家は内務省の技師工學博士大熊喜邦氏の獨特の考案で座敷より椽側を一尺程下げて普通の椽の倍の巾にしてそこに敷物を布いて椅子テーブルを備へバルコニーにもすれば主婦の作業室にもまた子供の遊び部屋にもしようと云ふ所に特色がある

此外持主の島津氏が苦心した考案の跡を實際に就て見ると先づ玄關から入ると右側に物置の戸ぶくろを作り平常は下駄や靴を入れて置くが夏には障子や襖全部を藏つて置くやうに作つた玄關の上がりぐちは上から板を外さず下から戸にして物を入れるやうに拵らへた氏が最も苦心した所は玄關の三疊の部屋から六疊、四疊半、六疊、臺所、便所の五箇所へどの部屋も通らずに行けるやうに考案した所にある主人の部屋は鍵がかゝつて外から絶對に入れぬやうな具合にしてあるしベランダのの部屋のドアー一つに鍵をすれば主婦は安心して外出も出來るその次には便所と臺所と風呂場に力を入れた臺所は玄關のすぐ右側に長さ二間巾一間だけとつて三尺の御用聞きの出入する入口を取り其殘りを三つにして流し場料理臺、炊事場にし風呂場の焚物や木炭は外から御用聞きが入れて置くと内から開き戸をあけて自由に使ふやうに出來上つてゐる物置がなくとも雨のとき薪炭を濡らす心配がない

斯樣に見て來ると一つも西洋間はないやうだがベランダ利用の部屋によつて洋服のお客の接待には不自由を缺かぬし雜巾をかける所は全くないから掃除に手間も要らぬ尤も建築費二千八百八十圓といふのは家の方だけで門や電燈それから水道の敷設費や庭木などが約二百五十圓許りかゝるのであつて全體において三千圓の住宅となるのである

回民國人に法の均霑

關東州裁判所事務取扱ひ令が本年三月三十一日附で改正され今まで支那人は民法の適用を除外されてゐたのを今度は全く日本人と同樣の取扱ひを受ける事となり（但身分に關する親族相續等は舊の儘習慣に據る）愈々此の十月一日から施行する筈であるが今まで古い習慣にとらはれてゐた民國人として最初は幾分苦痛を感ずる點がないでもなからうが其の代り自己の權利を主張し得る利益もまた多い例へば支拂命令の如き此れまで民國人同志又は日本人對支那人に於ける貸借關係に對して何れからも支拂命令を發することは出來なかつたが今度は立派に其の手續きを行ひ自己の損害を未然に防ぐことが出來る其の代り民國人の觀念として餘まり重大視して居なかつた「時間の關係」は民法により時效の效力を認めるから此點は幾分面倒なことになる其他土地に關する權利も業主權は所有權に典權は不動産質權に租權は性質により賃借權とか永小作權とか若くは地上權とかに其れ〴〵日本人と同樣なる手續をなさしめさうして其の權利を保障する事となると同時に刑法の執行猶豫の恩典も與へられるのであるから民國人としては寧ろ多大の利便を受ける譯である

然し永い間の因襲を改め愈々實施するとなると相當債權債務その他民事上の紛擾が惹起する事と思ふ就中今から重大問題として研究して居るのは支那遊廓その他の特種婦女に關する債務關係である世間周知の通り民國人は習慣上一種の人身賣買を認めて居るので特種婦女に限らず妾とか下女とかは總て代金を支拂つて買入れ一生奴隸の如く使役する又買取られた本人も自己の權利を主張することなく易々として甘んじて居る此點が民法の精神と全く背馳するのみならず殊に問題となるのは特種婦女と雇主との雇傭契約の有效無效である調査する所によると彼等は殆ど二三百圓位の身の代金で直隸、山東方面から買はれ表面八年なり十年なりの年期があるとしても其れは全く有名無實で客に請出さるゝか死亡するか又は他へ轉賣さるゝ迄は全く雇主の覊手から逃ることは出來ない殊に支那遊廓の習慣として客の遊興費は總て相方が保證し其の債務を履行することゝなつてゐるから借金は增す一方で決して減ずる樣な事はない此れは單に法律上の治安だけでなく人道上觀過し能はざる問題と思ふ今日迄は邦人の特種婦女と區別し彼等の習慣を基調として取扱つて居たが十月一日以後は全く日本人と同樣に貸借金額の精算稼ぎ人の收得契約期限の實行等を嚴重取締り憐れむべき特種婦女を救濟する必要がある所から改正實施さるゝのである

回矯風會が興望館建設

今から四年前基督教婦人矯風會を外人が東京市本所の貧民窟板倉町の一角に貧民の樂園興望館建立を計畫してより東洋英和女學校のミス・ブラックモアーを始め西洋婦人の熱心なる醵金運動の裡には日本婦人を擔ひ立たしむる美談が多かつた現にブラック・モアー女史の如き輕井澤の別莊さへ賣り飛ばし富豪の勸誘に慈善音樂會に鉛筆デーに丸三年の間各自の職をさる合間に積り積つて四萬圓の寄付金をかち得たのであるソコへ今度内務省が二萬圓、本所區たら一萬二千圓、市からも一萬圓前後の寄附金が下付される筈なので始めて四百五十坪の敷地に木筋コンクリート二階建

の興望館の工事を始めることになつた「一旦計畫したことはどんな困難に遭遇しても必ずやり遂げると云ふ所は信仰深い西洋婦人でなければと思はれます」と知る人で感心せぬものは無いそれのみならずまだ建物が出來ぬ前から同じ區の横川町の民家を借り受けて家庭巡回もやれば助産や託兒や幼稚園等の事業もやつてゐる今年も英和女學校生徒の有志が進んで暑中休暇を利用し貧民の子供達を遊ばせたさうだ漸く工事に着手するまで漕ぎつけたのである功勞者の一人ミスブラツクモアー氏は興望館に就て次の如く語つた

會館の階下は幼稚園、圖書室、診察室、病室等とし二階には助産室、託兒室、嬰兒室、裁縫室を置いて貧民の感化や敎化から慰安の事業まで進めます本所でもあの邊は實に酷い貧民窟で私達の調べによりますと無籍の子で學校にも行かずゴロゴロしてゐる者が隨分澤山あります彼の子供達をあのまゝにして置けば男なら警察の厄介をかける惡漢が生れ女だと身を賣るがさゞのつまりだと思ひます何れにしても社會の不淨菌をそのまゝにして置くのは日本の恥だと私は思ひます幸ひ今度の會館が出來ましたらばダン／＼貧民の子でも望みあるものは之れを育て上げ敎へ上げることが出來ると思ふて喜んでをりますと

◎大連に愈々兒童遊園

滿鐵が十一年度の豫算に計上して居た兒童遊園計畫は愈々近日中實現の運びとなり之が第一着手として日の出町に七百五十坪の敷地を相して工事にかゝる筈であるが該遊園地の周圍はぐるりと樹木でかこひ綠陰を作り中央に近く小山を築き其上には四阿を建て此處彼處にブランコ椅子ブランコ辷り臺が設けられ子供の最も喜ぶ池も危險のない水遊びに適する樣にそして幼きものゝ工作が自由に營まれる樣にし又砂場は日光に直射させないやうに藤棚が作られて其下に鬼ごつこや戰爭ごつこの出來る運動場も可なり廣々と取られて其處には一面に雜草を植ゑ猶ほ雜草場と言ふのもあり之れは子供の摘草に任せる處であるから隨分いろ／＼なおいたが出來ると言ふものだ尙ほ中央の花壇は夫等を總括してパツト明るい感じを與へ一方水道を引いて手洗ひ場の設けが出來るなど何から何まで拔け目なく整つた設備は眞に兒童の幸福を增大するのが言ふ迄もなく其の目的であつて滿鐵では引續き第二第三の豫定として濱町、南山麓等にもそれぞれ經費を投じて順次に子供のために最も意義ある歡樂郷を開拓するさうである

◎地獄の勞働者救濟法

內務省警保局では北海道等へ出稼ぎの勞働者を押こんで監獄にも劣るひどい生活をさせ人道を無視するものがあることにつき取締方法を攻究中で先頃の警察部長會議にも此の問題が協議されたが愈々近く取締法令として發布のことになつた其の內容は勞働地に至るまでの旅費その他雜費を被傭者が負擔すべき現在の制度を凡て傭主側に於て負擔せしめ前借金で自由を束縛する弊害を除くことと勞働時間勞働條件、最低賃銀等の契約が勞働地では契約通り履行されない場合が多いから是等の徹底的取締方法と人夫部屋の構造、療養、設備等の規定等がその主なるものである右につき後藤警保局長は語つて曰く

「監獄部屋は昔の字義通りの地獄よりは大分改善されたがまだ弊害が多い北海道は昨年警察力を增したから漸次改善されてゆくものと思ふがともかく產業の爲といふ意味で人道を無視することは出來ない取締方針に就いては目下攻究中です」

また警視廳笹井保安部長は曰く

「監獄部屋位非人道的な所はありますまい東京、大阪等に是と連絡をとつてゐる周旋業者が何十人かあり又委託をうけて看板を

掲げてゐるのが多數ある多くは金のない仕事の無さゝうな者を物色して連れてゆくらしい中には全然自由意志を束縛して暴力的に連れられて行く者もあるといふので警視廳では是等被傭者の一人一人を別室に呼んで勞働條件、勞働時間などを成るべく細かく訊いて不服はないかどうかを確める方針にしてゐる嘗て私は九州における鑛山の飯場を見て驚いた事がある」と

回現れた米國社會の光明

米國では年々犯罪が少くならないのみか却つて増加の傾むきがあると言つて社會の暗黑面に對して悲觀するものがあると同時に著しい光明面もある昨年の始め此方宗教、教育、救濟事業に對して大きな寄附行爲が三十五口もあつた其中の最少額が百萬弗(二百萬圓)で七口、四千八百萬弗(九千六百萬圓)が一口、五千五百萬弗(一億一千萬圓)が一口、六千三百七十五萬弗(一億二千七百五十萬圓)が一口ある筆頭はジョンデーロックフエラー氏で氏が是迄に出した寄附金の總額は五億弗(十億圓)に達し特に最近僅か一ヶ年半の間に一億三千萬弗(二億六千萬圓)以上振り蒔いた此外一生の間に又は遺産處分として巨額の寄附をなした人々その額及びそれが與へられた事業を示めすと凡そ左の如くである

教育及び美術の爲めに五千五百萬弗(一億一千萬圓)がエチシーフリツク氏、學校及び病院の爲めに二千萬弗(四千萬圓)がエドマンドシーコンヴアース氏、教育及び病院の爲めに千八百萬弗(三千六百萬圓)がジヨージイースタン氏、ハーヴアード、コロンビヤ、ジヨンスホプキンスの三大學へ千六百六十二萬三千弗(三千三百二十四萬六千圓)がキヤプテンジエーアルデラマー氏、市俄古アーマー研究所擴張の爲めに六百萬弗(千二百萬圓)がジエーオグデンアーマー氏、ボストン市の美觀及び公益の爲めに五百萬弗(千萬圓)がジヨージアールホワイト氏で右の外百十七萬弗(二百三十四萬圓)乃至四百五十萬弗(九百萬圓)が十六口ある尙千弗(二千圓)乃至百萬弗(二百萬圓)のものは殆ど數へ切れない程あつて來れも米國の教育や慈善事業に投ぜられたのである日本の富豪は大いに反省すべし

回紐育市の兒童劇場

最近紐育市に幼兒向きの劇場が新設された芝居も演れば活動寫眞もやるその芝居の大部分は幼兒自からが舞臺に立つて演るのでゆくゆくは脚本も子供が作つたものを採用する希望ださうだ此の劇場は百萬長者のアウガストヘツクスチヤー氏の慈善事業として出來たもので貧乏人の兒でも金持の兒にも或は病める兒にも丈夫な兒にも凡ゆる方法を盡して娛樂を與へて行かうと云ふのが其の趣意である此の劇場は左程大袈裟なものでなく座席は六百八十興行法は委員制度にしてヘツクスチヤー氏の投げ出した四百萬弗の一部を使つてゆくのだから入場料は一切拂はなくてもよい一體その六百人の入場者を何うしてその都度選ぶか知れないが兎も角も亞米利加の子供は惠まれてゐると言はなければならぬ

回熊岳城の理想的設備

滿鐵では昨年秋の例に依り九、十兩月中沿線熊岳城兒童溫泉聚樂の跡を開放し滿鐵社員及び其家族の健康保全を圖るため出來得る丈の設備と便宜とを與へ入場せしむる事になり既に各地より續々押かけてゐるが同所はバラツク建の百疊敷を充て備品としては蚊帳、食卓、ランプ、藥罐、茶碗、ピンポン臺や闘球盤各數個と巡廻書庫及び炊事道具等も多少整へてある同所を使用せんとする者は滿鐵學務課又は熊岳城驛長の手を經べきであつて希望者は先づ是等に申込まねばならぬ而して申込むとき使用日數や人員(團體なら其の員數)等を明記する事となつて居る

使用料を大人一夜泊り二十錢、小人は半額でまた日歸り者は大人一日十錢、子供半額と規定され尚ほ自炊をせずして溫泉ホテルから食事を取る者は一日三食で一等一圓五十錢以內、二等四十錢以內、其他同ホテルでは一品料理や米飯の焚き出し等にも應ずる事にしてあるので極安價であり入湯せんとする者には至極結構な計畫であるのみならず此の秋には澄み渡つた空を眺め草叢に虫の聲を聽くなど目眩しい都會生活に倦んだ大連その他の都市人に何れ丈け慰安を與ゆることであらう

回男女共學制度の弊

男女共學の試驗時期である今日早くも神聖な校門から戀愛事件が取沙汰せられ一時都下の大學を風靡した共學制度は僅二ヶ年足らずで既に世上から兎角の惡評を放たれ目下各大學とも此の制度は殆んど有名無實の狀態に陷つてゐる我國での男女共學の魁は柳澤博士總長時代の東京大學で次で私學の先達として堺野黃洋學長時代の東洋大學は聽講生として女子の入學を歡迎し現在既に六十名の女學生を包容してゐるが之れに伴ふ男學生の入學志願者も近來激增し二三年前まで僅かに四五百名に過ぎなかつた東洋大學の學生は規定上八百名の收容人員を超過し現在千人以上の在籍學生を包容してゐる始末で學校だけは世間知らずの好景氣を見せてゐる無論之れは教育振興上悅ぶべき現象には違ひないが此のデリケートの事柄を取扱ふべく餘りに無定見な結果生徒等をして問題の難關に逢着せしめ今や既に之れが解決に苦しんでゐるげな

現に昨年四月同大學專門部文化學科へ入學した淸水澄子(二一)は東京市小石川區表町七七月影館に同宿し次で藝術部俱樂部に止宿する頃から苦學生鈴木茂一と戀愛沙汰を捲起し本年三月以來大學へは曾て出席せず東京府下西巢鴨町宮仲二四五二の三森方及び中野方面で同棲同樣の生活を營むなど有られもない醜聞を世上へ傳へてゐる更に日本大學では夜學に女子を收容してるだけ附文其他の醜聞絕間なく赤門では始め二三十人もあつた聽講生が右の結果として昨今たつた四五人に減るなど至るところ最初の聲明を裏切つた忌まはしい事實が芽生ひした男女共學制度の上に大きな陰翳を投げ附けたものと謂ふべきだ

回無產者の爲に夜間中學

有產者の子弟も無產者の子弟も教育に對して機會均等を得ようとすることは現代に於ける世界一般の叫びである然るに現在中學程度の學校組織は餘りに民衆の要求と懸離れて機會均等の實がない右につき東京巢鴨中學校を經營し更に先月から巢鴨中學校と稱する夜間中學を開設した文學博士遠藤隆吉氏は語る教育に對する機會均等の實を擧げんが爲には是非とも夜間中學と通信中學に對し晝間中學同樣の資格認定を與へなければならぬ夜間教授を受けたから專門高等學校へ入學は出來ないと云ふことは誠に變な理窟である西洋と日本とは緯度の關係で晝夜は全く反對になつてゐるが學校教育はそれほど相異はないと思ふ元來教授の必要條件は晝夜ではなく教授を受ける時の心の持方一つである講議錄に依る修學も同樣で一定の時間學校へ通ふと云ふ運動が必ずしも少年子弟教育の絕對條件と云ふ理窟はあるまいと私は考へる少くとも今後十ヶ年も經過したら現在の樣な杓子定規の中學校制度は一變する時期が來るに相違ない學科の配當や教授の方法の如きも餘りに囚はれ過ぎぬ方がよいと思ふゲリーシステムとかプログレシブメソードとか種々なる新方法が案出されるのも自から時勢の要求を物語るものである私は自分の學校にフセノフ主義即ち自然主義と名付くる新方法を實施して晝の學校には英語會話を屋上庭園でやつたり理科教授を野外で試みたり成るべく椅子に嚙ぢりつくやうな

窮屈な敎授法を避けてゐる又之から開かうとする夜間中學にも體操などは少年の好む時に自由に行ひ作文を課すると同時に習字をやらせ習字の時に作文を課するなど種々の點で時勢の要求に應ずる仕組にしてゐると因に夜間中學は四年卒業で將來は晝間中學以上の學力をつける考へであるとの事である

回在滿外人の敎化事業

滿鐵沿線並に北滿地方に於ける在留外人の敎化事業に就き詳細なる視察を遂げて歸社した滿鐵調査課員道正氏が敎育研究所の研究生の爲めに試みた講演は頗る傾聽に値するものがあつた其の一端をかい摘めば

開城、遼陽、奉天、安東、長春、吉林等の各地に就て見る處によると外人の敎化事業は何れも基督敎に根柢を置き從つて其の敎化事業に主として携はつて居る者は何れも宣敎師である而して彼等は地方の支那人を敎育する事と醫術を施す事と宗敎を廣める事とを結び付けて熱心に活動して居る例へば安東に在る農學校に見るに其處には百五十人の支那人を收容して居るが其れを敎育する根本の主意を直接彼等の生活に必要な勞働と云ふ點に置いて居る卽ち實際の生活に其まゝ役立つ敎育を施すやう努めて居る日本人は經營する學校その物だけの敎育を施して居る觀があるが此の外人經營の農學校は直接その地方の農民を指導する事に力を竭し季節々々の農業上の必要事項を學校自ら宣傳ビラを撒いて地方民に知らせる樣にしたり毎週支那人達を集めて農業に必要な講演をなしたりする樣な方法を採つてゐる爲め此地に於ては外人の此の學校が非常に有難がられ崇拜されてゐる又長春には外人經營の支那人の女學校があつて附屬の病院を有し男子と女子を別々に收容して男子のためには宣敎師自らこれに當り女子のためには夫人が之に當つてゐる此の病院は設備の上に於て滿鐵病院に遠く及ばぬ不備なものであるに係はらず其の總ての遣り方が患者の都合のよい樣にのみ考へられてあり殆ど無料無規則と云ふ有樣なので頗る受けがよく且つ宣敎師夫妻に對する患者達の信頼は非常なもので宣敎師夫妻の姿が見られれば重態の患者も起き上つて拜むといふ位に殆ど奇蹟的の效果を收むる迄に美はしき心の諒解が見られて居る此學校は更に大禮拜堂を有して居て其處には支那人の宣敎師が禮拜等一切の事に當つて居るが此の宣敎師が日曜の說敎をやる時には長春の外人連二十數名が皆集つて熱心に其の話を聞くし又支那人で禮拜に來るものが三百人もあると云ふ樣にこゝにも亦支那人と外人との間に驚くべき心の諒解が認められると

回家賃の統一と其値下

内地物價の引下げに準じて當大連でも商議民政署等協議の上これを斷行すべく目下調査中である然しこれが斷行は容易のことでなく諸品の仕入値段が何程値下げをしても當大連の如く家賃が高くては太した影響もないので先づ家賃問題から充分研究してかゝらねばならないので民政署地方課では昨年數月に亘り調査した材料賃を基礎として引續いて調査の步を進めてゐる地方課員は語る

昨年調査の場合は家賃の最も騰貴した當時で疊一枚七八圓安くて三四圓平均五圓位であつた其の後幾分下落するだらうと豫想してゐたが一向に値下せず矢張り惡家主横暴家主の聲は裏面に消えないやうである右家主を牽制し家賃の統一を圖り貸家の緩和を實現せんには内地都市の如く借家法なり適當の法規を設けて取締まる必要あるが當大連には未だ嘗てこれに準ずる規則の適用されたことなく數年前關東廳令にて貸家組合規則が發布されたが未だに組合は成立せず昨年成立するやう噂はあつたが立消えとなつて仕舞つたソコで今後同組合の成立を促し以て家賃の統一を期せれ

ばならぬ然し一般商家の家賃は經濟界の好況不況が最も重大なる影響を受け其他種々の原因もあつて一樣に行かず此の引下げは餘程困難であるが相應に的確なる調査を遂げたうへ物價値下げと同時に總ての家主を呼んでこれが實行を勸告すべく兩々相俟つて初めて諸品の値下が實行し得るのであらうと

回矯正院官制の脫稿期

司法省が四十五議會の協贊を經たる少年法矯正院法は愈々明年一月から之を實施する筈で目下司法省保護課長宮城長五郎氏の手許に於て右官制等を立案起草中であるが少年審判所は一般司法官の如く裁判所構成法に則るものでは無く審判官は司法官にあらずして一種の行政官であるから從つて審判所は裁判所に對して全く獨立的性質を有し少年が犯罪を爲した時は先づ審判所に送致し審判官の審理を受け初犯者或は改善の見込あるものは矯正院に收容し累犯者又は改善不可能の者に付いては更に檢事局に廻送し檢事は是れが起訴不起訴を決定し起訴の手續をとりたる者に對しては改めて公判に付せられ有罪の判決確立したときは少年監獄に收監さるゝのであつて右矯正院官制及び審判所官制は多分來る十一月頃迄に脫稿し法制局に廻送り審議の上勅令として公布されるであらうとの事だ

回片端から指紋と寫眞

犯罪が巧妙にそして複雜に増加する趨勢に伴ひ犯罪搜查の敏活を期するため大阪府では刑事課鑑識係を大擴張し名古屋以西各府縣からの指紋照合その他犯罪搜查上の科學的鑑定を行ふに決したが經費の都合上明年四月にならねば實現は困難なので同課ではその下準備として今後は刑事視察人、强盜、殺人、掏摸顯著なる詐欺、兌換劵類僞造犯人及び一般不良少年少女の檢擧に際しては寫眞班を派遣して全部寫眞を蒐集し同時に指紋取扱内規を制定し刑事被告人、不良青少年少女その他必要と認むる不着者は全部所轄署で指紋を作成し搜查上の資料として蒐集するに決した又た商標の蒐集は犯罪搜查上最も有力な資料であるが大阪府下の分は餘程集まつてゐると

回簡易生命保險實施期

簡易生命保險は内地に於ては既に之を實施し豫期以上の實績をあげつゝあるが滿洲に於ても之を實施せんと曩に關東廳遞信當局と主務當局との間に種々折衝を重ねたる結果主務者の諒解を得たるより之が實施につき極力意を注ぎつゝあるさうだが滿洲に於ける簡易保險の實施は内地のそれの如く容易に實施し難き事情あり先づ此の簡易保險に據る振替貯金特殊取扱規則なるものを制定して之に據らざるべからず從つて拂込金の如き全部振替貯金を應用するものなれば勢ひ之れが實現迄には相當日數を要すべきは勿論なり

遞信局當局にては爾來鋭意研究を重ねつゝあるが此程その草案成り局内の關係者は屢々會合協議を遂げたるうへ監督官廳との打合せも終了したるより十月初旬廳令を以て之を發表し續いて各郵便局長を本局に招致して局長會議を開き簡易保險實施に關する内容の説明をなしたるうへ遲くとも十一月一日より實施の運びに至るべしと當局者は語つた

回醫者の報酬と新判決

過日英國の裁判所へアンケルシヤステルといふ醫者がレオポルドヒルシユといふ富豪を相手どり訴訟を提起した原告の主張は「被告は原告の診療に因り難病を治癒された然るに被告が與へた報酬は富豪としては少額である原告は百三十一磅五志(約我千三百圓)を要求する蓋し患者には貧者もあれば富者もある貧者は少しゝか報酬を出すことができない否全く出せないのもある故に富豪はその償ひとして普通以上に出す義務がある」

被告の答辯に曰く「口約ではあるが報酬は

豫め定められてゐたので被告はその通り支拂つだのである」と（之に對し原告はそんな口約をした覺えはないと言つた）さて裁判官マクカーザー氏の判決に曰く「原告の主張は尤もであるが併し醫師の報酬は患者の貧富だけでない其地が田舍であるか都市であるか卽ち生活費の多少や醫師の腕前及び社會的地位等をも參酌して定めらるべきものである今種々の點を綜合して考ふるに原告の要求額は稍高きに過ぐるから九十五磅を以て至當の額とする但し吳々も言つておくが原告の主張する趣旨は極めて正當のものである」と

回少年矯正院教育法

名を少年監獄とも言はれてゐる矯正院は少年審判所法案と共に難なく春の議會を通過し其後敷地問題でゴタゴタを生じて審判所の方は疾くに建築に取かゝつてゐるに係はらず行惱みの狀態だつたが漸く場所と組織が具體的に決定して愈々東京と大阪の二箇所に設置されることになつた東京は八王子由井村に三萬坪、大阪は次木停車場側に一萬四千坪の敷地を買込んで既に建物の設計も始つてゐるが竣成するのは來年の一月であらう最初の收容人員は東京大阪を通じて各百名位とし追つて一箇所に三百名位づゝを容れることにする筈で收容される少年は云はずと知れた棒にも箸にもかゝらぬ不良性のものばかりで何れも十四歲以上二十三歲までに限られ法律上立派に犯罪能力があつて惡事を働いたがために直樣赤い着物を着なければならぬのが法の涙で罪人にするのを暫く見合せ其の代り本場の監獄として變らない嚴重な規律と教育とで感化してやらうと云ふのであるどんな子供を容れるかは別に設けられた少年審判法の決定する所であるが原則として（一）義務教育を受けないもの（二）感化教育を受けなかつたもの（三）監獄に入れるに忍びない者ザツとこんな標準で收容したうへ高等小學校程度以下の教育と社會に出て生存競爭に堪へ得るだけの實務を修得させるのである學科の方では一般小學程度の智識を與へ實科の方では農業と工業とを授ける筈で商業は感化に不適當であるとの意見から敎へぬことにした之がため司法省は既に夫々敎職員の選定に着手し一箇所に敎官七名、醫師一名、書記五名、守衛八名宛を置く手筈になつて居るが大體に於て少年十名に對し敎官一名と云つた割合にし授業は少年各個の個性を基とし昔の寺小屋式に個人敎授をやるとのことだ植民地にも是非斯うした機關を設ける必要があるだらう

回大規模の商品見本市

物價調節問題が火の手を擧げた矢先日本產業協會では社會政策的見地から平和博に使用した不忍池畔の舊外國館を其儘產業館に宛て此處で我國始めての試みである全國的大規模の商品見本市を來る十一月十五日から向ふ十五日間開催する手筈で既に着々其の準備を進めてゐる此の試みは歐米先進國で旺んに利用し寧ろ國際的に商品の販路を高め日每に豫想外の好成績を擧げてゐる結果物價は自然優勝劣敗の不文律に支配せられ常に公平な値段を見せてゐるに反し日本の商品は販路極めて狹く殆んど全く局部的であるから時として法外の高價を見せる勢ひに陷つてゐる隨つて國際上此の試みは早くも一般から非常な興味と期待とを以て迎へられてゐるさうだ

出品見本は凡ゆる品目を盡し場內に充滿する豫定で既に三府十五縣から出品を申込んでゐる協會側は英和兩文の見本目錄と案內狀を全國商工業者から在留外國商館は勿論外務省の手を經て遠く支那、印度、南洋諸島、北米、南滿方面にまで三萬餘通を一齊に配布することになつてゐる之が徹底的に行はれたなら大に物價を調節し得ることであらう

黒風白雨

◆日本の自治體は執行機關と議決機關との啀み合ひが餘りに激しい◆近來は大分靜まつた様だが自治體の機關に黨人が跋扈する限り悶着は絶ねまい◆それに比べると大連市の市會は遥かに穏健で市理事者との關係も悪くない様だ◆それは理事者たる市長が一方において市會の議長たるが故であるかも知れないが要するに黨派の關係が薄いからだらう◆處でその市長の議長たる大連市會が悶着の種たる建値問題に關する決議をなして之を關東長官に提出するに至つた◆之れに對して民政署長は權限外の脱線的決議であるとし世間でもさう思ふものが多く結局その決議は却下さなつた◆併し權限外の決議であるから受理し難いといふ理由は理由として何うかと思ふ◆大連市制は極めて變則的のもので市役所の仕事は衛生作業と教育の一部と社會事業といふ事になつて居る◆市規則にある此の列記式の文句を正面的に解釋すれば市の行動は極めて局限される◆だが夫れは執行機關たる市役所の仕事に屬する權限であつて議決機關たる市會にまで及ぼし得べきものではない◆市役所あつての市會で市會は勿論市の限定された範圍において協賛の任を盡すべきものだが意志表示の自由はある筈だ◆意志表示の自由である以上は執行機關たる市役所の仕事以外の事についても或る決議をなして之を市會の意志として表示し得べきものと考へられる◆現に從來も此種の決議をなし民政署の手を經て之を關東廳に提出した例がある◆極めてデリケートな建値問題に關する決議を市會でしたのは少しく穏かでないが必ずしも權限外であるとは言へない◆して見ると此の決議を權限外のものであるから却下するといふ理由は何うもをかしい◆市會の構成は本年二月に日本人議員の半數民選を實行して一歩を進め市民代表の機關として認められる様になつた◆隨つて市會の意志表示は或る程度まで市民の意志を代表したものと認めても好からう◆嚴密に云へば現在

の如き大連市會は大連市民の全意志を代表するものではないが全然市民の意志を代表しないものと認めるわけにも行かない◆普選を實行しても衆議院が必らずしも國民の全意志を代表し得ないとすれば況んや今日の我が衆議院なるものは知れた物だ◆併しさう嚴密にしたら際限がない兎も角も代表機關である以上は衆議院も市會も或る程度までは國民なり市民なりの意志を代表し得ねばならぬ◆市會で建値問題の決議をする抔は勿論褒められた事柄でないが權限外であるとは言へない◆意志表示の自由を認めないと云ふなら格別、然うでないなら如何なる決議も市民一部の意志を代表したものと認むべきであらう◆理事者たる市長が市會の議長をして居るので市役所と市會とか一緒くたに見られるやうな事がないとも限らない◆民政署が市會の建値問題に關する決議を權限外のものとして却下したのは或は斯うした錯誤に出發して居りはせぬか◆此の錯誤を避けやうと思ふなら市會の議長は市議員より選出し市長をして議長を兼ねしむる事に改めればいゝ◆若し市會を通じて建値問題に關する市民一部の意志を表示したのが穩かでないと云ふなら◆民政署は單に『受理する限りにあらず』と云つて却下すればいゝ筈である◆市役所の仕事の權限は極まつて居るが市會の意志表示にまで向つて權限外の何のと理窟づけるので妙なことになるのだ◆斯ういふのも一つの理窟だが理窟を捏ね合つては法圖がない斯樣な事柄は成るべく手際好く片をつけて欲しい◆建値問題といふ奴が元來甚だ厄介な問題で之がために官民間に妙な障壁を築いて了つた◆金建がいゝか銀建がいゝか或は金銀兩建がいゝか僕の如き門外漢の判斷する限りにあらずだが斯んな事で何時までも際限なく捏ね合ふのは面白くない◆何とかして淸風一陣妖雲を拂ふと云ふやうなお天氣具合にはならぬものか知らん◆そして大連の自治制をモット意義あるものにし其の權限を擴め市會の意志表示も一層自由にして官治行政の助太刀としたい。

浮べる雲

非成金生

▲孔子は「不義にして富み且貴きは浮べる雲の如し」と云つたが財界の波瀾が生み出した大小成金の殁落は今更の如く此の聖賢の語の我を欺かざることを痛感せしむる▲投機と思惑とで二億圓からの大身代を築き上げ大阪の横堀將軍といはれて一時飛ぶ鳥を落すほどの勢ひであつた彼の石井定吉なるものゝ末路を考へて見給へ▲鈴久の末路も哀れなものだつたが石定の末路も慘たるもので二億圓の財産が消し飛んだ上に大きな借金が殘りお負けに裁きの坐に据ゑられる樣になつたのは何といふ有爲轉變さであらう▲相場師などの生活は概して斯うしたもので彼等は浮雲の如き富貴に憧がれ一起一仆して一生を終るのであるがその富は社會人生に何等の寄與をなさず却つて害毒を流す▲既に故人となつた臺灣の成金賀田金なるものも有名な相場師であつて一時彼が浮雲の富を握らんがために盛んに米の思惑買ひをしたとき國民新聞は彼を社會の公敵なりとして彼に大痛棒を喰はせた▲米は我々日本人の最も大切なる日用生活品であるソレを一相場師の私慾のために需給の經濟的法則以外にその價格を暴騰せしめるは慥かに社會的大罪である▲彼れ賀田金は酒と女とで役人を手玉に取りさうして金を儲けたのであるが臺灣でも盛んに此の奥の手を出し大いに儲けると共に大いに思惑をやつた▲根が相場師なので紳士紳商などいはれて表面は鹿爪らしくして居たけれども裏面においては堂島や蠣殼町にばかり氣を取られて眞面目に事業を經營したのでは無い▲臺灣に居たとき總督の兒玉將軍から「君も大分金が出來たといふ話だから相場などはモウ思ひ切つて之から眞面目に仕事をしては何うか」と言はれ一時蕃地の開墾事業など遣り出したが根が思惑屋なので其後も一攫萬金の夢ばかり見てゐた▲斯くして彼れ賀田金は大いに儲けたり大いに損をしたりして一生を浮雲の富のうちに終つてしまつたのである▲臺灣で賀田金と並び稱せられた荒井泰治君は流石に兆民門下の一人であつた丈けサミユル商會の樟腦の儲けを振出しに番頭から一本立の男になり兎にも角にも一廉の事業家となつて男ぶりを上げた▲所謂ブルジヨアの一人で洗ひ立てたら彼にも問題はあらうが賀田金のやうに相場に無暗と手を出さなかつた所が身上だ▲滿洲にも甜菜製糖事業の皮切りをして產業開發のうへに多少の貢獻をなし事業家として相當に認められる樣になつたのは大倉組の丁稚小僧から成上つた賀田金より增しといふものであらう▲船成金の一人と言はれた滿洲に緣故の深い田中末吉君も今度の財界の大波には大分痛い實驗を得たものと見ゑ「日本の戰時及び戰後の驚くべき經濟的膨脹は全く成金に外ならなかつたので一朝反動に逢ふや他愛もなく將棋仆しにやられて了ふのである」と述懷した▲その通り成金は成金で何時かは元のフに返る浮雲の富は浮雲の如く果敢ないものだ其の果敢ない浮雲の富に憧がれてジタバタ悶き廻るのは人生の意義を知らぬものだ▲君又曰く「今に新人が新經濟組織の下に現はれ黃金萬能や拜金思想は漸次消滅して人物本位より見たる經濟價値が生じ所謂人あつての富といふ至當なる理論の實際化する時代が來るだらう」と▲なかなか味なことを仰せられる眞にその通り悟つたとすれば君も一寸話せる男だ船成金などは速かに廢業する事だネ▲丁よ半よの雲助にフロツクを着せたやうな根からの博徒イヤ相場師は濟度の限りにあらずとして財貨又は富の意義を今少し眞面目に考へて欲しい▲「不義にして富み且貴きは浮べる雲の如し」之が分れば成金などにはなれぬ筈だソシテ富を社會的にもつと意義深く利用することが能きるのである。

滿洲地方風習研究

支那の演劇（下）

新旅順 渡會貞輔

戯班子とは一座、一行或は何々芝居といふやうな意味で、例へば今度來た一座は奉天戯班子であるとか或は目下興行中の戯班子はなかなか上手であるなど言ふのである。全班の人數は大小種々ありて素より一定して居らぬ。小なきは二十人位より多きは五十人もありて、大部分は名角（男優）だが、中には萬緑叢中紅一二點といふ格で、坤角（女優）を一二枚加へて置くのもある。それが近來では殆ど必要條件と看做され、相競ふて奇麗どころを表看板にして、先づ景物位のつもりで客を呼ぶ。鼻の下の長い連中はこの蠱惑的な坤角の美名に引付られて、吾知らず戯園の門を潜って行くといつた具合になるのである。

女ならでは夜の明けぬ國とは强ち日本ばかりに通用する文句ぢやない、斯道の猛者を以て自ら任ずる民國人には蓋し最も適當な言葉ではあるまいかと思ふ。一事は萬事、若し一座中に顔が美しくて聲の好い女優が居たら、噂は恰も響きの如く傳つて、大入り滿員疑ひないのである。勿論是れは世界を通じての現象で、藝術がどうのこうのといつた所で、見物人の大多數は單に娯樂を目的とし、又座元は專ら營利を目的とするから、自然斯うした風になるのである。殊に田舍廻りの支那芝居などでは、一から十まで人間の弱點を喰るやうな科や白で客を呼ぶので、劇そのものゝ權威など藥にしたくもない。

坤角の看客に持てることは非常なもので、一たび坤角が登場すると、見物人は夢中になり、聽て坤角が金

鈴を振るやうな美しい聲で金韶嫋々と節面白く唄ひ出すと、物の響きに應ずると云つたやうに、例の嗓子好嗓子好を惜氣もなく浴せかける。かくて麗容と美聲とにて滿園の看客を醉はせて坤角が退場すると、見物人は宛から夢からでも醒めたやうに一時呆とする、といふのも聊か仰山だが、それ位に歡迎される。從つて一座に於ける坤角の勢力は素晴しいもので、近代語で云へば、スターとかヒロインとか云ふのだらう。役も儲け役ばかりで、見物の同情と歡迎を一身に集めるやうな役割ばかり振當てられる。但しお膝元の北京では男女合演を許さぬから、男優と女優は別々で、更に子供は子供だけの一座もある。

坤角は大抵七つ八つの幼時から仕上げて行くのが多い。歌謠やら舞踊やらを少さい時からみつしり叩き込んで、將來立派な坤角に仕立てるのである。併し將來は支那でも日本のやうに試驗のうへ之を採用し、養成所に入れて必要な學術、技藝を授け、天晴れ時代に順應した女優を作る事になるであらう。それから支那でも藝妓などから女優に早變りする者がある。昔取つた杵柄とやらで、斯うした女優はお客の機嫌氣褄を取ることが旨いから、藝の方は拙くても一方で人氣を博し、藝と色との二筋道で暗中大いに飛躍を試むる程のものも少くないさうである。斯道ばかりは何處も同じことであつて、斯うした內職でもせねば支那の女優も女優としての體面を飾るだけの費用が出來ないのであらう。

是れは主に北京邊での咄だが、俗に相公と呼ぶ一種の役者がある。書物にも『北京謂侑酒之伶人爲相公』などと書いてある。大抵十二三歲から十五六歲位までの美少年で、舞臺で芝居をする外、常に紳商とか高官とかゝら聘ばれて酒間を取持ち、場合に依つては枕の塵も拂ふといふ事だ。流石は民國人だけ變手古な娛樂機關を考へ出したものだ。日本では隨分やんごとなき婦人が且那方の向ふを張つて男優狂ひに憂身を窶すなどいふことを時々耳にするが、併し支那の婦人は決して大それた役者狂ひなど一切せぬ、その代り且那が小役

者狂ひをするのだから世は様々だ。相公のために命を捨てたとか財を擲つたとか、隨分ローマンチックな咄を聞くが、實際支那人の變態性慾たるや全く摩訶不思議なものと言はねばならぬ。

一體支那人は變態性慾狂の國民で、屍姦や獸姦や偶像姦なども折々耳にする處だが、取分け男風の盛んなことは東洋方面に於けるオーソリチーで、我斯界の猛者たる芋黨も正に三舍を避ける底の概がある。江戸時代に於ける湯島の蔭間、それは主として上野の坊主がお客樣だつたが、支那の相公は公然の秘密として重に紳商高官たちが寵愛するのである。丁度嬖妾の多少を以て自慢とする如く、彼等は馴染の相公を二人や三人持つて居ぬと世間に對し巾が利かぬ位に考へて居るらしい。何しろ「妻不如意、妾不如嫖、嫖不如偷」なんて人妻を理想とするなどは、實際沙汰の限りと言はねばならぬ。相公の事からとう〳〵脱線してしまつた。再び車をレールに乘せて、眞直ぐに本場の劇場に向ふことにしよう。

「音樂により其國の風俗習性を考察し得る」ことは、今更喋々するまでもない事たが、支那の音樂には色々あつて、普通演劇に應用さるゝものは主として二黄、西皮、或は梆子、崑曲などである。就中二黄は湖廣地方卽ち楊子江流域に起つたもので、概して腔調が溫雅高尚だから、同じ演劇の中でも文戲の方にふさはしく北京邊では最も之を歡迎して居るやうである。旅大地方の支那人も概して此の二黄の腔調を喜び、「噯呀二黄」などと言つて、一種の懷かし味を以て其の優雅な腔調に陶醉する風がある。銅鑼を用ゐること少く、胡弓の音なども柔く靜かだから、吾々が聞いてもさう太して騷々しいといふ感が起らぬ。若しそれ月明き夕、流れ淸き楊子江口の邊で、本場の二黄を聞いたら堪らなく好いだらうと思ふ。

梆子は一名秦調ともいひ、元來山西卽ち黄河の沿岸に生れたもので、腔調が强烈急激で、從つて是れに和する樂器も高調急律を極め、謂ゆる「喧騷さ加減耳を聾せんばかり」底のものである。梆子を北京に輸入した

のは乾隆年間の末葉で、四川の産魏長生といふ人だと言はれて居る。一體が俗受のする腔調だから、品位に乏しく支那人自身すら之を稱して淫聲と言つてゐる位である、從つて立廻りや何かでざわめく武戲の方にふさはしいのである。聊か變な譬だが、二黄を離小座敷で彈く新内とすれば、梆子は正に散財部屋で唱ふ磯節のやうなものではあるまいか。梆子とは元來樂器の名稱である。是は幅一寸内外、長五寸内外の板を一尺内外の棒で打つて拍子を取るので、二黄や西皮には此の樂器を用ゐぬことになつて居る。

支那人のうちには「二黄は銅鑼を入れぬを原則とし、梆子は之を入れるを原則とする」などいつて居るものもあるが、二黄にも銅鑼は入るけれども、梆子のやうに多くない。次に梆子には胡蓟兒と稱する一種の胡弓を用ゐ。二黄には普通の胡弓を使ふ。胡蓟兒とは胴體を南洋産の椰子の實で作り、普通の胡弓は竹の胴で作られて居る。一寸考へると、胴が竹であらうと、椰子の實であらうと、糸と馬尾の摩擦によつて生ずる音には別段變りはなささうだが、併し此等によつて發するメロデーは各異つた特徴を有つて居るのである。だから二黄と梆子とを聞分けるには、銅鑼音の多少、梆子の有無、それから胡弓の種類などに注意さへすれば好いわけだ。崑曲は蘇州方面において最も盛んなさうである。

唱戲的(役者)は其の扮裝の種別によりて之を普通五種に分類して居る。卽ち生、旦、淨、丑、末、是である(大河平氏は生、旦、洋、丑の四種に分けて居る)。生、淨、丑等は男裝で、旦は女裝、末は男裝、女裝何れの場合もある。卽ち生とは文武官に扮裝するもので、例へば正生又は老生などが夫れである。旦とは婦人に扮するもので。例へば花旦彩旦などが夫れである。淨とは仇役に扮するもので、大花臉、二花臉などが夫れである。丑とは道化役に扮するもので、文丑、武丑などが夫れである。また末とは小者に扮するもので、馬夫、了鬟などが夫れである概して言へば、生は善人多くして惡人少く、旦は善惡相半ばし、淨は惡人多くして善人少く、丑は善人とも

附かず惡人とも附かず、また末は善惡兼有といふよな譯で一定して居らぬ。

それから臉譜、日本でいふ隈取が是れまたなか〳〵念の入つたもので、何の事はない丁度我が能狂言や神樂等で使用する假面を被つて居るやうな具合である。從つて支那役者は表情に乏しいなど云ふ酷評が出るのであるが、何しろこて〳〵厚化粧して居るので、顔面神經を働かすことが極めて困難といふことに歸着する隨つて咎め立てする程のことでも無いのである。日本の舊劇の朝比奈三郎や熊谷丹治眞實の隈取なども、元を訊せば支那から傳來したもので、曾て市川左團次が上海で支那劇を見た時、その然る所以を明かに悟つたといふ話がある。臉譜の書き方は日本の隈取と同工異曲で、扮裝する役割により各異つた書き方があり、其法の多樣多種なる、到底之を縷述するの煩に堪へぬから説明を省略する。

一體に惡黨の相は顔を白く塗つてそれに黑や青などで模樣を描くことになつて居る。殊に面白いのは、顔面に複雜な模樣のあるのは其の心底の程計り知れぬといふ處を表すのださうで、二枚舌を使ふもの、面從腹背のもの、お家の黑鼠、野心家、裏切者などは、差詰め此種の臉譜をなさねばならぬわけだ。之を我國で云へば、筒井順慶や高野師直などはどうしても顔を白く塗つて黑か青の線で隈取らねばならぬ手合である。支那では曹操などを白臉にし、之れに一黑線を描いて野心已に心中に萠すところを示すなど、流石に凝つたものである。顔を赤く塗つたものは謂ゆる善人の相で、關羽などは卽ち此の部類に屬する。この隈取の研究なども支那芝居を觀るうへにおいて最も必要なことゝ思ふ。

支那劇に用うる樂器は銅鑼、胡琴、喇叭、笛、鼓、弦子、月琴、手鑼、鈸、竹板その他唐皷、板、哨吶など澤山ある。中で一番際立つて聞ゑるのは銅鑼と胡琴で、支那劇の性質を知らずに見物する日本人は、碌に役者も出ぬうちに此の飛び離れた騷音の爲めに先づうんざりして、支那芝居といふものは唯やかましいばか

りで一向詰らぬものであるといふ第一の印象を刻み付けてしまう。おまけに背景や引幕といふものなく、道具立が貧弱で、それから囃方が露き出しといふやうな重ね〴〵の不本意に、すつかり愛憎をつかし、さうして非支那劇黨になつてしまうのである。此の支那の音樂といふことに付いて書くと長くなるばかりか、本題とは大分懸隔れた問題になるから、是れは他日に讓ることにする。

脚本のことを支那では戯本といふ。清朝の碩儒毛奇齡の説に據ると、宋末に於ける趙德麟といふ人が蝶戀花といふ歌詞を作つたのが抑々脚本の元祖だと言はれて居る。一體支那の脚本は一幕物が普通で、我が通し狂言といふやうなのは甚だ少ない。流民圖とか乾隆皇爺などは所謂通し狂言として有名なものである。玆にいかにも支那式と思はれるのは此の脚本の名稱が十中八九まで殆んど三字である事だ。例へば打龍袍、十萬金、蝴蝶夢、蘆花計など其數無慮八百内外と言はれて居る。次に四字名稱と二字名稱のものが十中一二分位ある。例へば貴妃醉配、四郎探母、或は觀陣逛廟等の如しである。そして人により好き〴〵もあり、又役者により得手不得手もあるので、どれが好いどれが惡いなどとは言ひ憎いのである。

日本での團十郎の勸進帳とか菊五郎の辨天小僧とかいふやうに、支那にも各々その當り藝と云ふものがある。日本で演つた結果、一層有名になつたかの梅蘭芳の天女散花の如き其の一例である。其他尙ほ小雲の樊江關とか、榮蝶仙の娘子軍とか、韓世昌の佳期とか、皆何れも出色のものである。多くは一定の型に嵌まり一般に骨董化されて居るが、此邊の具合は丁度我が舊劇と大同小異で、兎角舊態に捉はれ勝なのである。但し新戯(新派)の方になると、大分新奇且つ放膽な演じ方で、老戯(舊派)と大いに趣を異にして居る。併し新戯はまだ過渡時代に在るので、餘り研究の價値はないやうだ。

一昨年の春、例の梅蘭芳一行の渡日せし以來、邦人中にも大分支那劇に就いて研究する者が殖ゑて來たの

は、寔に喜ばしいことで、聞く所に據れば、北京や天津邊の在留邦人中には、時々中國劇場に行つて見物かたがた研究する者もあり、又内地からの漫遊者も多少好奇心が手傳つて支那芝居の木戸口を覗くさうである然るに旅大附近では却つて此事あるを聞かぬ。私は氣紛れにちよい〳〵戯園の門口を潛る事もあるが、つひぞ日本人の見物人を見たことが無い。內地から來た人は最初好奇心に驅られて一寸入つて見るが、例のドンガン〳〵やられるので、唯の一遍で閉口垂れてしまひ、二の足を踏まぬことゝ思ふ。支那劇そのものは殆ど研究する程の價値もなく、從つて他山の石取つて以て我玉を磨く程の資料もないが、唯支那の脚本だけは我が劇作者、脚本家、或は文士などいふ連中に十分の研究を望んで置きたい。

由來支那劇通といはれる人は實に少なく、現在では北京順天時報の辻聽花氏などが斯界のオーソリチーと言はれて居る。宜なり、其著書中國劇(大正九年四月二十八日初版發行)の如き、寔に支那劇の全般を通じて微に入り細に亘り、說明到らざるなく、此種の著書としては先づ遺憾なきに庶幾いものである。但だ文體が支那時文だから、一般邦人の研究者に取つては聊か不便といふ感が無いでもない。それから最近波多野乾一氏が支那劇五百番として例の戯本の譯集を出されて居る。私の友人に米田祐太郎君といふ男が居るが、此人もなか〳〵の支那劇通で、曾て在滿の頃、滿洲日日新聞紙上に戯本の譯文や感想談を隨時發表した事がある今は東京朝日の週刊に關係し彩麗なる筆を振つて居るといふ事である。

近頃英京ロンドンからチヤイニース●シアター(支那芝居)といふ本が出版された、原著者は Chn chia chen といふ支那人で、佛文で書いてあつたのをジエームス●エ●グラハムと云ふ英國人が英譯して出版したのである。此著書には支那劇の各方面に關する研究材料を網羅してあるさうだが、私はまだ讀まないから詳しいことは知らぬ。次に宣統皇帝の師傅であり曾て威海衛の民政官たりし英國人アール●エフ●ジヨンストーンと云

ふ人がチャイニイス・ドラマ(支那劇)といふ本を著はした。斯くの如く追々東西兩洋の人々により支那劇が研究されるやうになつて來たのは寔に結構な事と言はねばならぬ。殊に同文同種の口頭禪者たる日本人は、支那研究に就いて常に他外國人に先んずる覺悟を以て研究すべき義務があると思ふ。

田舍廻りの芝居に樂子戲(洛子戲)といふのがある、謂はば乞食芝居といつた格のもので、之が碌々分りもせぬ癖に芝居の眞似事をして、百姓の阿哥や媽連を相手に隨分思切つたわるふざけをするので、時々地方新聞の槍玉に乘せられ、手酷く筆誅されることがまゝある。北京の警察廳の戲園規則第九條には「凡經禁止淫邪各戲不得演唱卽准各戲內亦不得演出種々猥褻形狀」と書いてあるが、但し關東州內は此限りにあらずと見ね、茲に最近の一例として是に關する新聞記事を轉載する。

△樂子戲有碍治安　『旅順』有樂子戲兩夥、於旅順管內、各處演耍、其一在東龍頭區內、其一在西雙島區內、記者前昝東遊龍頭、西遊雙島、皆親眼得見、當其歌舞之際、入場內、有一濃妝女子與一小醜相和、而醜態百出、觸眼光狎褻之語、不堪入耳、傷風敗俗、莫此爲甚、每晚演至夜半二句鐘而後已、當是時聚賭者使官吏不及知、偷盜者、乘人不能備、以此類推、種種有碍治安之處、指不勝屈、望有管理之責者、將此輩逐出境外、以維秩序。

尙ほ支那の演劇に就いては、太古より現代に到る所謂演劇の變遷史、扮裝の仕方、或は俳優の沿革、養成收入、趣味、品行、劇場の組織並に營業法等、詳しく述べたいのであるが、是等のことは餘りに專門的に涉るの嫌があるから、こゝには省いて置く。只終りに臨み前記中國劇といふ本から役者の迷信と劇場內に於ける見物人の狀態に關する記事を抄譯して本文の景物としておこう。

△役者の迷信　(一)舞臺、樂屋或は自宅に在る時を論せず夢を話すことを忌む。(二)雨傘を持つて樂屋に入つ

て來ることを忌がる。(三)途上死骸を見たり又葬式に遇ふことを厭ふ。(四)開演後酔つ拂ひが何かゞ入場して四邊構はず喧騷することなどは最も大いに忌み嫌ふところである。

△場内に於ける見物人の狀態　(一)見物人中傳僕を伴ふもの少ならず、但し最盛裝せる女客は妓女なりと知るべし。(二)場内にて茶菓子、瓜子兒、餅類、或は果物等を飲食する者はあれど、酒を飲み飯を食べる者は無し。(三)時々熱湯にて濡せる手拭にて顔を拭く。(四)夏時中流以下の見物人は上着を脱し、中には肩を露はし、或は半裸體となる者あり。(五)役者が唄ふて妙處に到れば拍手喝采し、胡琴も彈いて妙處に到れば見物人感嘆の聲を發する事あり。(六)見物人中興に乘じて頭を振り扇を用ゐ或は手の指、足の尖などにて調子を合する者あり。(七)科白が拙劣なる時は「拉倒罷」「通」など言つて罵詈する事あり。(八)立廻りの時も其技あざやかなれば拍手喝采を惜ます。(九)馴染客來りし時は役者は必ず挨拶に來るを常とす。(一〇)演劇半ば了れる頃に料金を徴し或は切符を集める。(一一)筋書賣やお茶子等が絶ねず座間を往來してうるさきこと限りなし。(一二)濡拭をお客から受取るとき決して取落す事なし。(一三)大詰頃になると、翌日の替狂言の番組を書いたビラを貼り出し、又廣告を見物人に配布する。(一四)慣習的關係上、無賴の徒料金を支拂はずして隨意劇場に出入する事あり、而して兵士、巡警或は朋友の如きは多くロハ見物す。(了)

研究會の旨趣目的

滿洲社會事業研究會は其の名稱の如く研究を主とする間接機關でありますが研究と共にその研究の結果を發表し講演會その他の集會をも催ふし宣傳、鼓吹、報道、論評と相待つて實行促進に努力しますから直接に自ら實行しないでも漸次實行を促すことになります場合に依り又事業の性質によりては本會自ら實行するやうな事があるかも知れませんが本來の使命は間接的に助長、發達、進歩を計り社會問題に對する正しい理解力を一般に普及したいのであります夫れから本會は會員組織でありまして會員を別つて贊助員及び普通會員とし役員は會長一名、副會長二名、幹事長一名並に幹事若干名で外に顧問、相談役及び評議員若干名を置くことに成つて居ます評議員は贊助員の中より選擧し其の任期は二年です評議員會は會長において必要と認めたるとき又は評議員五名以上の請求ありたるとき開くのです評議員會は今日までに既に二回開きました本會の經費は會費及び寄附金を以て之れに充て會費は贊助員毎月貳圓、普通會員同上壹圓です追つて沿線重要地に支部を設けます。

研究會の組織綱領

◎海軍に關する講話……海軍大佐 武光一氏講述……

遼東新報社より發行せられたものです

◎南國見たまゝの記……田澤震五氏著……

在臺北市の小松吉久氏より寄贈せらる

◎關東廳警務要覽……關東廳警務局警務課……

◎滿洲日日新聞、遼東新報、大連新聞、泰東日報、日滿通信、滿蒙之文化、讀書會雜誌、新天地、海友、滿蒙實業彙報、滿鐵「調査時報」、滿洲建築協會雜誌、日華之貿易、滿洲經濟時報、赤陽、滿洲教報、聖徳會々報、曉、大連コドモ新聞(以上大連)◎順律報(漢文)旅順◎大陸日日新聞、奉天毎日新聞、滿蒙經濟時報、新滿洲(以上奉天)◎商業會議所月報、滿鮮縱横公論(以上安東)◎商業會議所月報(長春)◎貝加爾新聞(滿洲里)◎支那研究彙錄(北京)◎日華公論(天津)◎大乘(上海)◎山東公論、濟南日報(以上濟南)◎青島新報、青島實業協會月報(以上青島)◎京城日報、朝鮮新聞、朝鮮銀行月報、朝鮮及滿洲、青年(諺文)、新生活(同)(以上京城)◎釜山日報(釜山)◎平南毎日新聞、平壤商業會議所會報(以上平壤)◎臺灣時報、臺法月報(以上臺灣)◎臨時產業調査局資料、滿鐵東亞經濟調査局經濟資料、東洋、支那、大鵬、大日本、經濟時論、東京商業會議所報、日本佛教新聞、憲政、日華之實業、愛國婦人戰友、我が家(以上東京)◎紡績界(大阪)◎同志社時報(京都)◎横濱商業會議所月報(横濱)◎東亞經濟研究(山口)◎福岡日日新聞(福岡)……以上

毎月一回發行

定價表

一册 定價六十錢 特別號七十錢 郵税壹錢乃至貳錢

冊數	定價	郵税
三箇月分	壹圓九拾錢	五錢
半箇年分	參圓八十錢	郵税共
壹箇年分	七圓五十錢	郵税共

▲半年分及壹年分には特別號を含む▲誌代は總て前金拂の事▲郵券代用は一割增

廣告料

等級	半頁	一頁
特等	四拾圓	八拾圓
一等	貳拾五圓	五拾圓
二等	拾五圓	參拾圓
三等	拾圓	貳拾圓

◎三回以上は割引可仕候◎年極めは特別に御相談可致候

◎〆切りは前月二十日限り

大正十一年十月一日發行

發行人 山田武吉

編輯人 大內四郎

印刷人 太田信三

印刷所 大連市大山通七十四號地 小林又七支店

發行所 滿洲社會事業研究會 大連市霧島町ヌ區十六號地

羅紗、板硝子
塗料直輸入

合資會社 加藤洋行
大連支店

電話長二八三番
振替貯金大連四六番

千代田生命保險相互會社代理店
東京川崎工場製金鋼特約店
英國バーレル會社代理店

西洋料理
牛鳥鋤焼

東京軒

大連浪速町磐城町角

舶來トランプ
萬年筆
エハガキ類一切
額椽油繪

大連市浪速町三丁目
北野文房具店
電話二六四一番

支店 大連勸商場
電話三〇〇二番

內國製産博覽會

名譽大賞金牌受領



大連市監部通二丁目

滿洲發賣元

嘉納合名會社大連支店

（電話一四四番）

（振替口座大連參〇番）

輸出入、倉庫、土木、建築、保險及諸代理

大正十一年八月十五日第三種郵便物認可
大正十一年十月一日發行（每月一回一日發行）